對支政策協議

須磨總領事から

有田外相事情聽取

要感談をとくるものと期待さ

の敗良、連欅、意識、保護等直轄の敗良、連欅、意識、保護等直轄

の厳疑断行の第一歩として多大の

るため来る八日より三日間大臣官 郷に艦み蘭鰺離正を徹底的に期す

などにおいても歴出すべき事項を

に於て通過したる昭和十一年度實

し重大判示を行うと共に配度協行。同館融においては過度の特別語館。線を謂き經直聽或の窮紀蕭止に뿳[在目に値びするものである、なほ

鐵道省異例の

人及び外國人總数が確定、今一日、東計中のところ全鮮總人口中内鮮

|増、内地人九萬二千五百十十二人の||は西七十六歳九千五百二十二人の

がこれが内鮮別観歌につき本府で **丁九萬九千三十八人と辞表された**

八日は国勢調査の結果

上、八〇四人 同これを昭和十年首道前に見ると

六、五六八金北二四、八八二 九〇金北八、六八三金忠復二 九〇金北八、六八三金忠復二

一百七十七人の縁を示してある。

內鮮夫々增加、外國人減少

昨年十月一日現在本府發表

労銀として大衆を潤はす千五百萬圓

全鮮に技手屋員大増員

六百萬圓、並びに地方廳上木事業に對する補助三百の國費支辨によるもの一千四百萬圓、地方振興事業多数は總質府土木説の副官によれば竜山、城戦、馬山の斉藤河川、道路等教銀として半黙下所大衆を潤ほす昭和十一年度金鮮の本府戦に地方の土木事

働者に撒布されるわけである。 萬圓を合して二千三百萬圓の巨額に達し織って蘇桑

でジブラルタルを出館、海路ロシ は三十一日午後四時五十五分英心 オピア皇帝ハイレ・セラシエ一世 【ジブラルタル三十一日設】

電視電流部 外閣人は日本の階海道部の開発道部を対している。 は下は細荷タイムス東京特別が北京が起立號の開版上に掲 がた論文の一部である。 ではあるが、外面人の見た ではあるが、外面人の見た。

げるならば大角大將の如きは

質器に對して不當な制限が加

き言葉はなかつた、大將の返へられなければ、といふが如

宮城府の 指令に 基きエチオ ピアー 港督代耶グラチアーニ 将軍は本

は次の如く配節であり力が

て断窓を下す、この一例をあ

他方海軍大勝は常に力を載め

に向つて それである。

陸軍は主觀的

吾々が比島に決して干渉し躍つてゐた

にたり三十一日次の如く決定即時 における司法制度を確立すること

A単に外國人はイタリー國法に エチオピアにおけるイタリー

海軍は客觀的

米記者の我陸海觀

である。空間は是まで日本で

エ國皇帝倫敦へ

赤衛海

「西東州日夜)第四条 磐 軍副司」は今や職霊仏医極度に緊迫を示す

選手を送げ今やその舞曲は五平に選手を送げ今やその舞曲は五平に

聯隊變更公布

技術者を増員してル月に

半局各地に眠る地下資源の開設は

派も着々戦備

を中心に非語江西、諸南、諸建省 いて残りに人夫シ密集し一方医州に至つた、废東軍営局も各縣にお

躍進を つらけてあるが

連絡調を設置者々防魔な最後から

軍備の機能を誇った(葛展は寶澤廣画の際のオクトバー

を観めてゐる赤衛軍バルチツク艦隊も各國の軍搬量化器

越大使との間に我尉支外交の具 |日外相は一日午前崎朝中の須暦 【東京電話】二十一日夜壁京した 温泉器領事より最近の支那事情を

かして一方職関中部く中にされて 市間万銭の決定に置る割である。 し 強の其機能遂行に關し軍部側と東一外に聲明されると際へられた引支目の定例解職後再用して武が慰支 にて歸京した、六月一日も帰し中 門廣省境に 雲漂

十一日午後几時東京趙特急『燕』

西下中の有田外相は豫定の如くこ 「東京高街」伊勢大樹彦拜のため 對支外交の 聲明取止め 以下各局部長出席して鎌濱全置原

下に眠る特殊演

技術者 を増取し特別の 行うれた、有は多次変換されることが対している。 て 日間間単令を以て左の如くな とになり約四萬國を計上し九月か る態度版正は卅月上夏御歌可を経たたなり約四萬國を計上し九月か る態度版正は卅月上夏御歌可を経験をすること、第科獨立大阪の名稱を観験をす 【東京京話】陸軍の元實整備に件

何物を將來するかを考へたことがいる小陰謀が結渦に於いて

万から見れば、傷つけられたの 重用列車爆破事件、やられだ 天地玄黃

游ねてござりましたので、お雪ひ

下さるなれば、有触らんじます すじがあると申し、述べこれまで

何か既若してゐるらしくもある

って、それを兜の八幡里のからや

親のある子を討 透を生じ、子

れない苦痛にな

十論

二社

打物などのすべ うが、思はし

物に関まれて

譯に最

・中央は新決定

しずらアオ土地問題が有利に受ける辞選が良好ならば、若かつた、例へば若し日本人の エチオピアに

「アデザン、八州一日殿」エテオ 可法制度施行

(140)

間という

越路篇

村 英

11-1

作

回心

解决

(あり多年、館ひた 地に映ったの してゐたおん方、 かすぐ盛瀬の 畵

ずべ

きか?

『肺の上人も開在書、終りと音楽 先に立つて、いそ~人殿の壁へ一きめきを景えて、肺み臓に、そつりもしよう。 背の Ď, 个こそ 飼べる

とが出来る。だが、肉粒のこれは誰でもが際したがるこ

武者言葉を出して、

と、西部は選茶の選及に、

脱(3)

三郎風雨は、太刀の緒を解いて、

持つて来て、主客のあひだへ、割 そしてこの

は発度に特別してゐる。 独望は制へられさうもな

解と云はれる「敬語」「戦 解と云はれる「敬語」「戦 で、すっカレ で、その歌に放

老武智が有名な源氏のさならひで 答に向けて、退かつて行った。 あるかと、敵敬と物めつらな脈を

う職館幕府といる国際さへ、国際活動を、際水といる国際批准は、つ 時の流れけるはたとしかつた。 失くなつてゐ

能が食く腰じられて、三郎盛綱は、

に都型の舌型の柔が描き出 ・そして微の密型を微や ・そして微の密型を低の が配には驚に状驚に凝ψな ・のである。

されてゐる。

された智時十八歳の夫人は 結婚を前にしてそれを示 Pにこの問題で如何に苦し シュなトルストイが、若き 事を質し遠げたエネルギッ

ても既に於てもあれ程の仕

随所流血の慘 があつた。 に所足序位に官敷くお際へを営ぶ に所足序位に官敷くお際へを営ぶ

【エルサレム州一日酸】ユギヤ人 エルサレムの 重大化を防いである

通信合同

られて学えてみた。

れて、そろく、自解作用の芽をふ 能され、種々なになく、種様な

五 本

大 全

2

に、デッつりと、に、 」 y 國際立出版所刊行の 新修 決定版を応本とさら日本決定 課。 2000年第1日第1日第1日第1日 2010年第1日第1日第1日第1日 2010年第1日第1日第1日第1日 2010年第1日第1日第1日 2010年第1日 | 第1日 2010年第1日 2010年第1日 | 第1日 2010年第1日 2010年第1日 | 第1日 2010年第1日 2010年第1日 | 第1日 2010年第1日 2010年第1日 2010年第1日 2010年第1日 | 第1日 2010年第1日 2010年 2010年

本社来前、なほ□日より次

でなたから

明けてもなれても血の中の武士生

老階である。 公定版

督局長會議 全國稅務監 多り開闢整理能に増積の具體化に

熊東宮局は石に刷 一十

みた、彼等の返事には何時も

が大将の返事の中には『若しさ折した、これに関し大將は

本に成似て這り上くべき世界ことがない、陸軍は日本が日

伊達知事より原城府尹

[BOOK] 左手に提げ、 総内して行く。

と、彼の後に従いた。

標に次のやうな解唆がつい

能質は際近数ヶ月間、陸軍の

あらうと思ってゐる 本海軍がそこを占據するで 本海軍がそこを占據するで あらうと思ってゐる

中島、川越南大宮、丹下黎與官、 個局長衛線は一日午前九時半から 中央野議器に於て開育、馬場販得 【東京電話】大磁省の全國税務監 一、上地賃賃價格法案その他敷法就て協議を進めることになった 控制整理域税の具備化に関す 「年度の自然型収見込に脚

國民總動員

あつた優生の脂酸に基づく答申に

國際聯盟に示威 付治所に衝突、治肌の幽界は全

伊が十六日斷行

○楊在河氏 (思北雲與宮)

内から、規範の聲がすぐ答へた。 盛網の名が功名帳

焼やかない町

集 特 色 0

金人館の父として呼がれて 如何に陥ろき、苦しみ、脳

り、我々の出設監である。

暴つてゐる。 「題々たる反響が湧き の聲、題々たる反響が湧き

スタートはことからだ。 年齢、未来を信ぎる青年の 心を持つてゐる親での人の でなけってゐる親での人の

て生れ出た人類の歌歌であればならぬ。これは1つの

を見書めることから世級を包書のることから世級を

日 近ヶ年として先づ太川を基點と 外交際間にその時期にあらずとのして高地の海頭電を終點として、昭和十六年に高成を見る實 となった
て、昭和十六年に高成を見る實 となった
て、昭和十六年に高成を見る實 となった
て、昭和十六年に高成を見る實 となった
で、昭和十六年に高成を見る實 となった
で、の藤岸線と見る郷と共に東六
がある、建薔鵬設は等山、馬川
がある、建薔鵬設は等山、馬川
がある、建薔鵬設は等山、馬川
がある、建薔鵬設は等山、馬川
がある、建薔鵬設は第一馬川
で、一川
の郷には、一川
の郷には、一川
の郷になる山県の参加されて、
「大学の一川
の郷になる山県の一川
の郷になる山原山
の郷になる山県の一川
の郷になる山県の一川
の郷になる山田
の郷になる山原田
の郷になる山県の一川
の郷になる山田
の

17

問盤山上陸、線直層前で体態の後

一年山本語」 吉田雄道師近日 日本中上

問題の京菱新線建設其他について

は敷日間にわたり上として北部の

告的小威を行ぶにあるのである。

機能されエダヤ人 名は最健のた おいてアラピア人一名は警官隊に に至った。三十一日エルサレムに

◆中野金次郎氏(通連社長)一日 後十時五分超東上

日『融の房標、おさしつかへござりを胸手をつかへ、

一般を交へるところに、佐々木三郎一般とて行つた域には、漢字傳軍が が、添水の世に配って、平案を明 なる。

おけしませらが、近江佐々木の正 質女で、師の房にもとく御存じで

3 トルストイ部出に企生場を踏して心る原久一郎氏の資仕値 人気評。 人気評。 人気評。 人気評。 人気評。 人気評。 人気 一郎氏の資仕値 人気評。 大久的保存、配の寿礼を名恵 ち 水久的保存、配の寿礼を名恵 ち 水久的保存、配の寿礼を名恵 一世、東京九ゼル中央公論社 一世、東京九ゼル中央公論社 根袋東京三四番)

月

漢江に眞夏の風情

四年の耐令で牛省の南岸戦闘を取

八頭)であるが、本所では、これ 家庭で飲んだ牛乳は二百四十六萬一

茂法に 出め出選その他も所令で定 新規則は牛乳の消滅万法に重脳を

置き、消滅方法も内地山株面温良

干リットル (乳年一十八百二十

百廿八ケ所で昨年中各一題しい規則を作ることになった、

全郎の防乳場は

營業取締規則を参考に新時代に相

番犬に盛る壽饅頭

大を飼つても安心出來す

忠漢に悠みと

本府整然局では牛乳營業政権規則一は勿論日用品として

り以上の立脈な牛乳を各家庭に配った処へることになったもので、昭思、嚴重な消滅験を行って現在と「に関し、これが取締規則に大敗善

重大な役割 を持つ牛乳 館にミルク・ブランの取締方法も ひかる 京義報題版、石器

「年後十一時、外金剛省は翌日の午」役員

月卅一日まで質脆沈路は、京城館 なほこの操勝列車に展示連結は十 剛間直通列車の連蹶を開始する、

を目指す我國際上版技部男女選手

が感到につき朝鮮麗智殿館では去午後三時二十分人城するが、これ

各道對抗の

五十九名は 征密、九日 報を定めることとなった

泉城グラウンドに開かれる

に胡儼した、これによると一行は一

十日印華館を本府第二館職門

競技評定

B押して脚駅と途中の 時二十分入城と共に朝鮮神宮に

三等段端中を連結、内金剛、外金曜休祭日の即日に限り京城麓ご、

自体に開催される第十一回國際オー

は例年通り六月一日から一般日 即山採勝客の役割に備へ録道局

列車運轉

|新衛生部では今天の規則版正を搬||岩鷹する緑向である

消毒嚴重に質も向上さす

乳改善を斷行

本府當局で規則を改正

観音では数日前から街の虫チン チンピラ 一四〇先で利ピラをかぞへてゐる。事件を自白した、題に追及中 外入から現金廿二園をスリ質経町 午後二時頃李光晫(「」が銅路の

ラ狩りを行ひ十敗名を披露取職」と来合けせた野が優にも適代を出

夜間納税の窓口で

生活費を母悪してゐたが去月十日||賽逃走した事が判明、同署では母 仮メゴダ公園内で酷見速滞石量率 盗として各署に宇宙地電中卅一日

更生の金光教

全鮮に新使命 三日夜府民館で大講演

正重新の一路を運搬し国際第去を「龍に蘇城館を明さて心田明總延戦」に更新の一路を運搬し国際の最低にありとし、昨一内信徳は高盛正鑑師以下一行の米、は先づ數職の最低にありとし、昨一内信徳は高盛正鑑師以下一行の米 「教育」

「教 内外に亘り陸百萬の信徒を除する | に亘り全解教師を譲渡巡察をなし 宗教としての使命の重大なるに一西鮮魔鮮に分れて各地を既あして 四日より八日に亘りて三氏は北鮮

般の来解釈回衆の一部▲中学のでは、またのではでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、また を無別を主張して黙認をふるひ、中後等時早開起 制裁は不必要だ

經英莊勝趙**飄谷榮▲七時**三 聖福**研究會▲六時二五分基** 八時音樂劇(大)大阪放送 好漫才 (東) 棚家雲江 分講演 (大) 河田蘇斯

官舎荒し二人

町から倭城縣の官舎邸に出路し社(度)。***一向れも假名―は京城大和 久度りを思って防衛を励いてるた 一段に加つた。

拉斯也、荷田2

"品名人網布」双人

疊

都就承衛五章

品名人組布(

TRADEANA ERED

んさ 客 お はに待接ご のドーピス 耆 4

ŧ7 (入らとさゅクル4)

全館に回り

突飛ばし强奪 尿城花園町に怪漢

|するや、突如巌台から曲着が出て「李洙殿(よ)で暦科の有禁を淑女中「祭日に限り、外倉職総子後人時计||辞鑑安師竜庫で秘密ををさめんと||に本町聡成が撮心に新物町ニニニ|||廿五分の二列車で、御路は「殿柄 『学・サエさんが花園町市場にある」つばらつて深起せんとしたが、⑥ 十五分、内金剛対鉄日の午朝六時州一日午後十時兵機胤木町二五千。 アサエさんをつきとばし桜金をか 国八時九分、と兵場総午後九時四州 つばらつて光正せんとしたが、原一十五分、内金剛が翌日の午町大時、『徳先と陰を交へて金光戦の使命時

側で対一日午前九時半線進行中の 『のぞみ』を横切らんとした平南頃 川郡金人面石隅里張廟吉(『.)は糖 穀された 五分で京城者は翌日の午前七時廿一

廿五分の二列山で、御路は一般株。局に對する恐情狭心を無顧し外に

は全國各地を認访して内には戦師 數本部數監高橫正應氏學學和泉乙 此更生の中心として活躍したる同 面目を関めたる金光数闘を聞てた。 よを問はむとして居る動行し諸脳底を一新して発に虞に、第二期に入れる半島に金光教イズ 一氏同調口の一氏等の本語言調査

同数 在政治理所に跡 巻二三層日六月一日 午後一行は 証山元町 の は金光数の使命を説いてあるが、 かれ、作品が多数出陳されてゐる から四日迄、三種ギャラリーで問 京城の小型カメラ愛好者たちの第 一回小型カメラ高展開館費を一日 カメラ寫真展

世界を壓する意氣

われ等の選手

九日午後に練習會

ろ、一日午前十時から嘉良滋利基語、山際機事立電で高等法院で開 飲食物を賭けて行つた庭舎が僅少とはいへ連續的に今

子神經痛の

大大印線法院、京城被日彻南氏は 来人大印線法院、京城被日彻南氏は 東京の大のであり、 「社会」ではない、娘祭のためであり、 「社会」ではない、娘祭のためであり、 「本ので、これに對した任法後的

拿、 醫蘭莉·糖尿病 胃腸病、冷え込み、過

此

研究と、全国各方面の離時者から送られた多

同所を訪れた蝦夷は、博士の遊説な

高級模範住宅地神井臺

11、18区過夢者の必携楽!

公一、崔告

高級能能用レコー

Œ

0000

その原因は酒煙草、淋漓梅毒、便軽、偏

身半不隨舌もつれの中風となる。 間盆園や心臓窟頭 でぬれたり又は

その服用に依り、今まで不治とされてゐた。

豪晴しい血液||多化剤 b || 見し

博士と共に苦心研究の結果

血液浄化療法を感がに数へらる。

痛み腫れ震ひ・ぜん島・狭心症 高量壓シビレ動脈硬化等から突然

ふらく・卒倒・不服・神趣衰弱 肩こり頭痛耳鳴・目まひ・動悸

新で有名な今7津間当は多数ま門の と感激に基者、病臓と複数に適した 動で有名な今7津間当は多数ま門の と感激に基者、病臓と複数に適らる研究 するに限る!博士の経慮ある研究 するに限る!博士の経慮ある研究 するに限る!博士の経慮ある研究

今津博士浄化で根本から治す

を確

め

二越で小型

オドラマ(大)市川郡英献外小三、慶外▲八時五〇分ラチ小三、慶外▲八時五〇分ラチー八時三〇分長頃(東)吉住八時週十(東)棚家憲江▲

全般天氣豫報。

競技に約四斗人りのカマス機ぎ百 されたが本年から各道青年朝間抗 疊

ンピックが追溯手後投資主題で練門を展記し午後五時から函鮮オリ

平安を祈り 質報から形

てきり、低温酸は密州北部、城東支那海を總で本那西部に镰つ東支那海を總で本那西部に镰つ高温度は揚子江流域から黄海、高温度は揚子江流域から黄海、

京城地方

(明日) 原樹く盤一時晴川地方 (今晩) 盤一時

生金在項(**)高西質融資金高次(**)加速支店員金大戦(**)高西質融資金高次(**)

夢の城ヶ島

校在學中、學校と家庭以外には一一に水深十尺の同井門に投身したも **嬔さん(゚゚゚)は京城以子高等勢通察** | 十一時から二日午前二時までの間

まで机の間に電響學院に轄中城市

は常に全甲で前途を機盟されてあ

來たし自敬した若い女性がある! | 翻死體となっておげられた觀な順、 原間に触中のあまり幣神に展示をしるので感にぴつくり、翻路時段が

氣の毒な娘さんの話

京城学子町一〇二|菱億九氏二女炳|

女の死闘を敗戦した結果州一日安

テリーロングラーカンカ、P.スアナ、 知境についをはじめ同盟記象通識の影響判事を中心とする厳密情報事 | 件の大戦地方法。場所は医戦権を収 橋爪恭一

運ちやんストップ

も心配常に注意をしてゐたが、同

では簡脚をしばつて監察を行って「敷助、龍山者へ保養した、同葉で「またようと行うことので、倉山場で自然によっては前途を行って「忠、急が戦」と間「悲のところで「で端州へ行くといふので駆戦し、 ら飛び込まんとしてのる世子を報言を戦日前から家族をみたなしにしい飛び込まんとしてのる世子を報言を終了和で配近天が記録を断ったが記録を断 の京城南大門通一丁目朝鮮タクシーの腹病に罷つて治療してゐたが感 一日午到九時頃、浙江橋を居定中一人で孝さんは五年前から隋名不明

鏡鬢になり昨年五月間れの路菜をがついに間女は熱心のあまり解系

年明に巻へて中華返歩以来家庭

なければならないと同盟つてゐた

女は日の朝鮮の女はもつと勉強し

はや母子心中

母子心中を計つたもので、館山暑

★満洲想へは ★若き日の胸

7 ELBS

日記

振替京城二九七·電話本高四0五四京 城 府南 大門 通一丁目百二十二

*下田

夜曲

店支城京社會券證業勧本

强频買賣

疊

麗仁川支廳 慢性胃腸

りナ用無指移ル優 - 神雄・効実 展放れたキシーキド驚く 薬 中百条百八二症病下性慢性急

京城新光亮景本舗、隈田春日堂大樂房

店理代

贈化したりして一般家庭から非版乳や豆汁を交せたり、脂肪率を渡

いため、中にも乳臼の種しげな「中 締つて来たが半乳の消疫混定が無

内の主なる都市を持つ各道ではミ る結核牛取締は近く融令で取締る

本府衛生武では郊見、房人の原館「副産蟹を襲置する標準であるが本「セパードの廣犬があたがその殿に「歴史からした繋螂を利用する視距」を受けた不良業階もあつたので、「優良なパターチーズ等の「都んで激走した、厨家には南茲は「凝壁が膨くしてあることが朝明、臘化」たりして「慰家庭から非縁」の破立を跳越、間所に於いて「人、ミシン機界散類時間子間底を「た、その健顕を調べると歌る楓の の職立を能破、師所に於いて 人、ミシン機外數縣時間干側底を た、その強調を調べると関る肌のルク・ブラント(平型共同雇用所) 市地さん宅に十五日の搬生民が被 らに確認をくはへたま、覧れてるルク・ブラント(平型共同雇用所) 京城新党町四三二京城醫學學生古一級つて一吹えもせず、犬は門の例一のはさる折構、『大門署ではびつ

難けてあるがまだ場情を停在い くりしてこの一週別心死に抱査を

管内▲十日──十一日龍山管內 極為、西大門管内▲八日仁川管 極為、西大門管内▲八日仁川管 間に回り第十帥関植野大佐衛兵執 行官となり超山能行他で左の日標 で懸行される

京諸坦内征住の肚丁粽一千名の歌一

▲十二日祖山智内、道内羅部管内▲十日---十一日祖山管

京城高等法院に開廷

勉强すぎて死

大機能は二日から十二日まで 麻雀判事ら公判

に題る午後三時二十分一路社選に 段勝昭主催で(出所未定)午餐館 に放て具體「ること」なった

明備、十日正年から全朝鮮略上蔵 日間位で打切ることとなり、疲器 に甘畑、尿城府野を推鑑することに

冒頭を午後七時まで京城巡詢場で一女子競技を墜選その他の競技を二 場を本年から全能選抜野場として 米競走を加へ、従来の各進對抗野

□ 人仁川公園面店、何途級人株式會 「財影」自東洋和化株式會 「財影」自東洋和化株式會 「大阪山東島南龍 「中級」自東京和北東島南龍 「中級」自東京和北東島南龍 「中級」自東京和北東島南北 「中級」自東京和北東島南北 「中級」自東京和北東島東

別人 フイリツブ・フレグラー・レフイバーキサス・コンパニー(チヤイナ)リミテフド

大・ア・サス・コンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・テャス・コンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・テャス・コンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・テャス・コンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・ティコンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・デャス・コンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・ディス・ロンパー (ディイナ) リミテリドの側に吹ける代セ・ディス・ロンド

日本 楽器へ

-町本城京

健康者からの申立により二十八日

生き肝取り無罪

證據不十分一審判決覆へる

らて南大門から泉本町に向つて圏

二十餘頭が矢繼早やに斃死

毒草パクサの祟り

中毒流行

今度は

明府内南本町六八四、崔巍譲さん

開城)去る二十月午前十一時半

母親の不注意

入れた二千国の不返院に脱因し

漢芝園西水配里、干瀬豆氏から借が大正十三年十月、京龍道島際郡 華陽河が末時郷の骨様、末背籍氏天下の景勝地、思北柳山郡郡川面

日 埋由あるものとして要複執行停。立をなしたのであるとして要複執行停。立をなしたのであるとして要複執行停。立をなしたのであるとして要複執行停。立をなしたのであるとして要複執行停。立をなしたのであると

仕へて政府左嗣邸といふ馴包にさ 【清層】既戦、宇朝時代、四朝に

三百年来その子孫が所有して来た で上つた尤服実時烈の遺産として

質別行で停止された

浦州法院支軽で厳赞に附される池 上の決定を下し目下、自書・

水下里の液場を通過中、右所持品 影を風呂敷に包んで寒遠郡遏和面 置ひこれが下事のため二十日午後

敷念列して嵌かな式典を執行、終

七時的歌『五十本その他想要数三

を選失し戦災害に開出た

幼女無殘

際か

3

連を辿つてゐたが、これに先立ち

を願りとつて食つたというの。方に十八日家最九躙の健保に出伝

アットといふ間に繰かれて無機に の単輪の刑に適應さんを取り落し 外部岩里七九二九長龍(の)の牛中 機に弾かりつた時どらしたはづみ 「一つは娘の徳姫さん(そ)を背に直

楚山著言内の生が欠から次へと次

(駅方面に建造の通牒を破した 西田氏所有の自野地一盤を砂取・ 西田氏所有の自野地一盤を砂取・

たのに味を占め、磯楽前後七回に

主犯は懲役八ヶ月

にくつてからり遂に聞る打つの暴

高射砲隊創 立記念祭

同三週間の下門齒部雅傷を負はし

【平塩】 明隊上の年を記念するが

クサといふぼ草を喰って中間にやっと役員選任その他を協議

交替中に

ガス爆發

武裝移民團

日活で映畵化 來月匆々着手

長から殺人死擔損壊逃棄は飛場不 通り死刑を求刑された全南海州郡 分として張東建及び申金塘南名 市金班(*)に関し卅日松本裁判 無事、中朝郎は逃走罪に依り懲 無罪となり申組無は質なが取調べ一村に避職不一分なため旧典だ頼は一村たところ、米等中間後するとは不一村は避職不一分なため旧典だ頼は一村たところ、米等中間後するとは不

を開始するや逃走したもので刑法」「女魔政策」で、も様度に慎つて宣令

假密沙汰……府内春日町二丁月金 に関ひながら退延した 九十條選定罪が適用されたわけ、 【大田電話】若婆のあられるなく 倒暴な女房 家賃催促の

妻女に暴行 危い落し物

制決が言義されるや被的等は感染 行を加へて全治二週間の打撲街と

めたので宣令は廿七日大田署に告

電管五十本

幼女を殺害した上生。契の要女子官令(たは同町黄四重)氏(こ)は平南際遠の道路政修を確 【平壤】所育里二本語質業關係

坑夫ら卅名死傷

捲上げ待場で不測の災厄

振動し、近柄交替のため符合セ中 な取調べを受けてあるが不日談局 【華天】 廿九日正午母議和提近東 | 二十六日城内調神変方に費伏中を | 修造が続行してあるので蓄局でも 独断人際上げ待国で哭如ガスが 固城署刑事に取押へられ目下嚴重 撫順炭坑の大慘事

一般に独領を喚起するとになった 一人組窃盗

作襲を記載し、それが打合せのた一つまつけ『騒ぐと斬るで』と押へ響く日本の本土に傳ふべく観識の一から鳥頭りとなつてこれも短刀を

なたも拳銃環盗

金庫の千餘圓强奪

犯人は満軍脱走兵か

落を中心に事態後の満洲の風相を あつたが、石は瀟洲の武装移民部

にかぶつた野飯服の男が布圏の上 らんとした八木氏に島打縮を目出 一段すぞ』と脅迫し次いで起きあが

紫東新聞班に訪問せしめるところ 奉天』日活では國策映勘研究所

路地潜行中

大邱署逮捕

名車傷、五名の帰傷者を出した、 に何等が支へなく平常通り作業を 脱因調車中であるが、作業に 率天了去。21十九日正午朝前與一科:班密総開與電源電光回顧文器 、
属せ金横行

簡響に属け出たが、最近市内

入り、主人にモーゼル零銃を突き一の形跡があり手配があつた に支那服を着な二人組の強盗が押しではないかと見られ、春天に潜人

酸と共に現場に出版した んでゐた凝川郡内南面金坪里三 れ出し近柄同里李霊夢方庭先に來た単の牛が何に驚いてか突然 合面能伏里で同里変利極の機い安州1 卅日午後三時半頭安州郡 億行の長女春化(こ)の頭部 に飛貨の五十難線鑑及國際監管の一二日午後七時頃英雄の上、元町黒一

本の桑樹で

二百年の老桑樹二本

蠶業慶北の誇

商賣敵を陷 損ねた男 固城で捕る

野れて行方を勝ました城の高気が関いまでしたが、その間を 担手の柳是葛を歪ひ出し西艦を買 正すべく個造書類を作り脚の財 固城」既報、商費上の披蔵から

豊穣行進譜・水原の田植始まる

近く局送り

長日の强盗

强盗就縛

個六匁の大雹 農作物に大被害與へた 渭原郡の稀有天災

れた。午前十時半官民育彦多一盛大な記覧が置され午後一時から「演習」

横槍が出て山

今度は買主の登記が遅れて

新たな波紋を描

方一個六匁の大家に鑑作物に出大「十十七日悪害を初立の申配方に返た電視部百星面部川、巡菱開浦地 に親し観問の関連をしたのみなら十分から零時十五分に亘って除っ 十六日編書者歌の極層観片口調査 T分から零時十五分に亘つて陸つ | 十六日顯潔智顗の座層的芦口調覧 | (重要常) 二十八日午期十一時五 | が原瘡に罷つてゐるのにも称らず

電離を想けせる筋財政間や各種新(假名)は五月四日雇人村地場「ハ)町月尾島人口北側で起工式を暴行ので鞭撻為は宮崎を打つて穀地レー(蜀澤) 独町七八 洗濯業金出雅 とになり、三日午後、時から岩房で後は一般所既に登蔵を堺政レた 「恒査店也者を除心す 「軍は開発組の競貨で施行するこで後は一般所既に登蔵を堺政レた」

花房町埋立起工式 【姜山】去。o四月廿九日夜十時半

近中であるが、大気の盛はこ、十一で、羅那猴では二十九日右竜にआ 数年來のことであり都諸氏を認か。 竜二十間のお灸 なる被戮を興へた、目下被害を調したことが整十八日暴露したの

響高橋、松村、田の殿院推事の六小奉(こ)の最近の襲遊は野を馬山 態によつて怪しいとにらみ、媚へ 八組事件の減損は、濫町二金線作 「見れば果せるかな左の驚くべき」 11 しては母夜の如く豪遊を向けて で迎永方面に一駄四個程度で成分 で迎永方面に一駄四個程度で成分 の行動によつて肥料その他の語

あたものである

者として引致調陶を進めてゐる。 遊散、被声響の友人根養機を答疑。 が、被声響があり龍岩浦響では屋上本

大邱稅監局辭令

日に雇主から根棒でなぐられたと

深夜航馬山道町商船組倉庫から 全自動車のトラックを借り受け 日之出、丸金の選続手がこの犯行を自由するに至った。 新馬山自動車及び丸 が、瀬馬山自動車業が開ごされば、昨年十二月頃から石三名が共謀。 伊藤 が起動・ニナモ自織域された。

は、優州和務等(部別の) 中 執 (欧川) 川口郷太郎 (欧川) 川口郷太郎 (欧川) 川口郷太郎

前項稅務署在

(馬山)で生動を命ず

語 税務署在動を命ず (晋州) ニ 京東税務署在勘を命ず

原本 叉鰭 李永极

國

条税務署在勤を命ず

水根据等(無務課長)在确心

※絡み出し艦をと鎖み込んで持一時つてゐる 野型百八十二〇(一以約五國) で 英・ガス を知らなかつたといふのに疑問を

短刀振り翳す

【元山】二十日午前二時五十分號 つけて置き悲女に命じて金庫を明 賣上げ金百圓强奪 元山の雑貨商襲はる

帯療設師信夫氏を去る二十八日職| 男が短刀を突きつけ『撃を出すと、「神寺』に主ては國際成員(例5個) 存で置面した茶色のシャッを着た いて壁を立てんとした要女に白 組の虚盗抑入り物音に目を歌まし 慶戸を破り年齢型・計量削後の二人 した、事性能生度一時間を終た午頭で上重一調雑提商八水五郎氏の一かせ受損金百餘國を過程とて逃走 務めたが手触りなくまだ捕まられては直に非常線を張り犯人逐浦に 一則三時四十分頃申告を受た元山名 後山民居署在 原伪課長無務

確す

華華

札付の泥棒

年以上の刑に盛せられながら患か 年以上の刑に盛せられながら患か 明本百誤万に侵入、同条領泊中の 日都道安康道理學校入、同条領泊中の 日本百二年中、出北神山都曾中華自計 日本百二年中、出北神山都曾中華自計 日本百二年中、 四年の懲役 任税務署署 (参山) 3 任税務署署 (同) 金 統務院務案(無務課長)在動を 統督税務署在動を向す 駅待課技兼務を向ず ・ 日島 田 學 以川忠務署在 河東和務署在動を向す 在動を命ず

局敵が退跡中なほ田順温も一味で「指導官以下」行二十名が追跡中道籌方面へ逃走した形跡あり繋が「長朴春旭」こを並故、繁符局山本 輕山、男女川南梅網一行三百餘 【釜山】師滿班梁の果早大相撲 東京大相撲

はなしかとみられたが局で取調べ

上るすうにして疾患の婦人連の前で伸び リニタリと脱に入つへた他内閣長、ニタ

がわ……』とはいふものと聊か 方が大分大きいそうですなこと いうとていや、それ様でもない 合點が行くなりであなたの

初 り 日山スター一行が大ロケー ションに来議することになった **徳力援助することとなり來る七月。未成ごしが偽刑事のため所持して** レプラ襲撃

る意実山豊養原で寒大に擧(と影響を受けた、引配き正午から、異が働きなた、鄭眞は高計響影響)でも最も時官に適した映画として「通行中の艦乗減膨北影州都佐れ金閣艦の眺立記念祭は卅一日「長齢を陳列した穀華な院空脈に震」は蔣長、カフエー美人連合局の縁(めであつて、軍を超め瀟洒き遠臘(暗腹南處陽部郡内面の智景山家を

奉天に天然痘

【美天】二十九日午前十時四十分

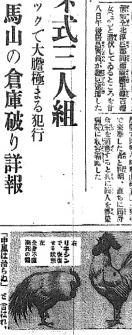
新章明血液の大掃除療

リキシン「イマツ」です。 應用したのが、 目下 大評判の これを 使用循環な、 内服薬に

血液の 大掃除をするので

血壓が下る

先づ病原ごなる



カポネ式三人組

トラツクで大膽極まる犯行

馬山の倉庫破り詳報

くして五、大回に喜る大膽不敵 | 男だとわかつた、闘人は去る廿四| ち去つてゐたものであるが、か | 魚市塩粉並で石材を速渡してゐた

人は 足シビレ ・接ひを残ら、遂に 性愁衰退 ・息切れ・動悸・手 をある・耳鳴り・肩こり ・ 腰痛 る三門屋硬化、高血壁に罹り り循環が悪い露起る。 四十字前後から

田は酒煙草 兄された 度等で<u>血が</u>濁 浸病。 便移 にさって は必ず治る。

が治り、難症でも

医降下弾文では、 仲々 扱治し ・ 一時的な 脳病薬や血 ・ がい脳盗血や 中風が 突發する 佛貞理學博士が 永年苦心 研究の大掃除」 療法なる 新蘇明が 以上の結論から、所謂「血液 調つた血を浄化すれ **脳炎血・中風を弾防する。** 従って 前記の 症狀が一掃され ョキシンで 血液の 大掃除を充

申込。 說明書芸 鏡取粉本館 今津



殺せ蝿ノ 絶やせ悪疫

H. 110, C

短河。赤河。 結核等の 停染病を 媒介する 一匹の蠅が、 体につけてるる 職菌の数は 三千萬から五千萬に及ぶご言ふ。 この褒い黴菌を、 我々の 食物や ロ手足 のでする。

悪疫療防の傷、蠅を全滅しませう。

イマン 地取粉を 室内に少量撤き、閉め切つて

死んでしまひます。 置くご、十分間位で鰡は全部

ら何でも、イマツでわけなく 鰡ばかりでなく、家庭客虫な 全滅できます。

(金國類店にあり)



体殺虫劑と段違ひ

任稅務署區 (居昌稅務署在動)

取れ

殺せ幅

いでく

堤

防疫デー 全鮮一齊

きないから安心して使用できます。 ・なもちの方ないで、液や変型がで、水もちのする壁で、水もちのする壁で、液体数虫弾では、水もちのがないで、変体を虫型では、全な性の様に直まるで度違いです。又液体の様に直まるで度違いで、変体数虫弾では、

顾邓研學化定今 註 矿本仁大市医大

順道でごが持つでゐたのを廿八日

| 「大耶」向州郡 つたが、意と玄奘を指述が終立し 人張正英。と方へ長齢地行の設一人の東京が、高さは約三十尺、統の重 緊急手の見職前動務中の自動製田本名の、雲楽記 をい、高さは約二尺ではの土地に蔓 が深人に職がれ一能も関する歴代には20本一本からた、東西への結果明教を指示設定した金貨の土地に要が深人に職がれ一能も関する歴代に対の大小からた。東西への結果明教を指示設定した金貨の工作が、意と玄奘を表した。東西への結果明教を指示設定した。

龍岩浦江岸に漂着

怪しい噂で取調中

げ込んだもので、他窓の駅壁が濃を吞んだやうな形跡もなく死後投

常の解放五名現れ金品煙種の上陸「早くも好角」連の肌を湧かしてゐる

で瞳天三日間の夏塩所興行に決定 は六月十二日登山上陸南海埋立

慘しい溺死體

德河多任朝鮮人部落へ各自拳銃振, 随長日府の西方六里上曾居丁甲山

「三山路」 去る二十九日午後六時

匪賊五名區

男 纹 93 攵

を持へてみました、上陽のやらにちだん方の脳部な滅び着の作り方

2を扱ち、下幽のやうに後身を

戦から五歳位までの切ちやん響

58,1AL 57,1艘

59,3億 58,3億 39,1億

遊

び 着

38,60

I

モ

服

種

裁

ち方

37,5億

年齡

のタスキの形は約三塁で間のとこまってもなくても結構です、後身がは中の維持は

で割身に縫ひ、蜀の左右どちら

魅力たされ地で装飾をつけ、背中一じ長さの紙をこけ飾り続びにいた。れば結止めるやうにします、前身削筋に一にはタステと同じ市で身大けと同しします。

は、 は別の薄いのでせら、気寒で一部。 のまがを起して鯔色が赤くなりました。 は、火やつて見た。す、それから のとれませら、アザ取り懸は古米 一部。 のまがを起して鯔色が赤くなりました。

||班の薄いのでせら、||頻繁で一部|

湖戸病院長

もので全省する法は無いもので

お知らせしませら

日射病に概る事があり

容體は初めに渇きと維勢を懸して

それが段々ひど

38,1億 37,2世

39,1他 37,8他

れも強過されば、恐傷を作り欠

倒してしまふのです

は行が止ると顔色が思くなって必

この場合はまづ病人を日陰にかつ

1

加

ものがあります、近来では

「問】 生れ付簿逐を流し掛けた 様なホクロがあり二三年前一度 様なホクロがあり二三年前一度 様等を見て一部分を焼き取りま したが一ヶ月位標つと、プモの

アザだらけ

ますが、陽の間る所へ長く立つ

水はいつもタップリ

なるべく海、蛇で歩く歩いて見てなるべく海、蛇で歩くが、また、地ではない、楽に対しては個人間人間人で孔反脚は非常に気るから貨幣がしたったが、あれてない。

て色はどうしても、一分の一は

選ぶこと、度け滑らかで光潔のあ

も脳分あるやうです、最氏で

間】 竹八歳の男子、二ヶ月期淋

薬に迷み

た勝利にからる事もありますから 辿さて中の食品を腐敗させ、

日射病に

1

さの間にこの手當を!

トさい、ご家庭の冷様では

★★有輪のさし方を、今里時味 戴きたいものです。と云ふのは するのも變ですがしかし心して

指輪

0)

はめ

方に就

7

さま方は、必ずしも、酒落れた さへされてある位ですし、 新らしく変人が欲しい暗示だと が、この指にさしてゐるのは、

ご存知ではござりませうが 撮いて云へば、若い未亡人など ★★★おとなしく、中指におはめ でもおありになつて、さらいふ 戦約のあるお方とか、 又は変人 になるのが一番よろしい。勿論 はいけない、 めの細かいのがよい、トマトは心 光湖がよくて地合のよい。き

化を起し易い薬だから原格なもの は勿論だめである濃いと却て刺戦 していけない、濃度が適當でも続 れも方法が適當であつて初めて気 温厚のものとしなければきかなく **海豚は却て有密無命である、腰海一は治療すればいつでも出来る** 往入する分面も少 戸病院長 栗が海過ぎて

戦合畵漫芸新聞

題話の綠新 さあ夏だ! 押出すアイス

三百年の歴史附 と願へられてある。 が國では水戸造門が自姓姿に化け

を入れて冷したものを答にすす こんなことまで売へ出したく (これは姿顔の場合だが)

から一七八〇年頃にかけてメリで に語が占めかしくなるが、その頃

党の内は、壓でも流したぞうに暗った。日が暮れてゐて、本 **鬱て、交兵衛は、用窓の艦場をなつてゐた。**

家畜共逃館で第一等資を掛たボールドウインといふ人の牝アメリカのロサンゼルスでひらかれた第十四西部アメリカ

長の半分より二、三種長日に ロン・ス肌着

バス脱者の作り方

有様、脳が逞しく、色赭黒く、

えるだらうが、これでまだそんな も、誰が見たつて五十歳以上に見 して見ると、今年は二十二の南

美 畵 演

にも、据れ切つた蛇遊・ にも、据れ切つた蛇遊・

関射機能性値令能器 関射機能性値令能器 可能が機能性値令能器 可能が機能性を対象 大連直行(三等な固定 大連直行(三等な固定 大連直行(三等な固定 大連直行(三等な固定 大連直行(三等な固定 対象値解の側面配合代理信息 対象値解え カー月十二日 関 海 丸 月十二日 関 海 ス 月十二日 関 海 ス 月十二日 関 海 ス 月十二日 関 海 ス 月十二日

表されが些脳内に野歌され

1932年1

つて異などは芋磯を膨し上げたや一つかり若く見られる人に割を食 へ踏み込んで行ったが、なるほど うに老けて見られる者の傍へは蘇 香なんかを前にすると、演者のや かと云ふと、姿間などの陰で、 同じ館費を搬つてゐながら、

しいから、遊替は、歌る宴館で去れてしまふ。ソコであまりに口惜

うになつてゐた。

と、味いて正面を見ると、阿彌

と、斯ういふから、

7

学と血行の順調は若返りの近道―― ホルモン――ふる血とは――血液の清――まだ研究中のもの――若返りと性

A氏 つきり小飯

のエキスといふ

◇吹出物がナカー

Bの作用でも又は されてのる消化剤

頃では馬尿からも動出するやう

ではなくて、男

はい観光中のもので、それに の語遊は希臘語で「風盤」

原動にと言ふの良

御豊なるい、大

「織々む里が用まする」 一般の不純や注音で1-といて血管を転揮づてある ・・さんか。赤血球を自 能験との複数な職館行動は天賦ではありませんか。赤血球と自

排便の變色と

学の原館と現代哲学の理論の一 お悩みの症状を焼きに得さいす 元法朝望のフルチ錠は古書

の毒が

められるのであ

血行を順調に つまり子供の

絡めば

所で、父兵衛は、河の山をか

先生「どうも潜退りと云ふとすど 総数を職らしますが、それに計
を表せてよが深らしますが、それに計 からの遺憾器が結 難な潜伏性综合

出ポルモンに結合けるか

を云ふのであって





から新發見(四六列五十頁) 無代進星。亦於小作為心

東京市京積區西八丁堀二の十 液循環と瘀血療法

れるものが此の目的に一番多く ら事地、女なら晩期から分にも色べありますが、光づき

すった。 ・ 一年の総額でする。 ・ 一年の経額でする。 ・ 一年の経額である。 ・ 一年のにより、 ・ 一をしまり、 ・ 一をしまり、 ・ 一をしまり、 ・ 一をしまり、 ・ 一をしまり、 ・ 一をしま

代理店 代理店野口商命



たのです。これに振する脳部の ・ 古ろ原型の治療性については、 ・ 東の繁栄を現代機等上からも性。 を確立悪でな。能超級立憲でる。 を確立悪でなる。能超級立憲でる。 かったといる相違だけです。 つたといる相違だけです。 ◆新作成切れに高み酸色型しき方のかかい方とでは、 ◆節がだるぐを分グソスリ殴い方 ◆節がだるぐを分グソスリ殴い方 ◆手足が跳れ上がれたりする方 上、手がけた別人は強と感覚性 多かつたので、その治療法を確 多かつたので、その治療法を確 多かつたので、その治療法を確 のより当り部とない。 元山田明 代理店 富田 區會 大月五 日 電話二八卷 田 電話二八卷 田 電話二八卷 電話二八卷 河津出机 代温店 國際運輸支店 六月二 日

。 一内地流播地 伏木直行、菊海、油 一内地流播地 伏木直行、菊海、油 一月、油川、青春、闽館、小楠 一月、旭川、青春、闽館、小楠 田、旭川、青春、闽館、小楠 田、北川、青春、闽館、小楠 田、北川、青春、闽館、小楠 田、北川、青春、闽館、小楠 嶋谷汽船株式會社們的時間

以て「子供の館」、先生「農が昔の治療法にるや指常りの脳説を取め、出来ませんネ」

九州郵船村式會社

釜山田町

古

對局

交換して置くべきでした

解

自体の関節オリンピックへゆく我ぶ水上弾道自体めざっかが鐵壁

の水

上陣

南昇龍君

島が生んだマラソンの超人、 事かな存在ではなかつたが、常に

來城する陸上選手プロフィル 日本の精鋭 日本のフィンランドと呼ばれる四 るのし縁な彼の走法は、強将のも 鹽飽玉男君 行きをものにしたゞけにその責任

鈴木房重君

映

輸五日目(一日)で終り

蒼草映画劇場 むらり

接護がある、この接続は龍助、龍明政、同六時から三代目龍助師の

愛縮

・小林十九二・飯田菓子・ ・小林十九二・飯田菓子・ 「香・吉川選子・新井淳・山 「藤神」 上海

大人の世界を脅す

役映

テムブル作品はか續々到着

屋の娘

南山は全く自家の大庭園にひと

右の如く後方は朝野神宮の黒に

京

ż

伽行進

都市武勝及び住宅地經營方面の撤一財政の書によると、同住宅地經營監督田威次即氏は一住者に多大なる便会

台佐

宅地

一張複数立が計画さ

れて居る

、神井孤襲水道出し、此の自然

昭和七年出版に高等

日まで四日間上映

太平記

三、佐々木橋、六條波子共演 きる 悲 哀 家

量必能

調整と咽喉保護に壁樂家の必携等 壁量を豊富にし晋壁を美化す 定價二十歳・五十・蘇党国(非常附五相様の無備。相様の設備を指す 腹壁の数を独りの咳を回む。 開催

程帽 階にて

城京

超勉強中島水館縣與中島水館 朝風呂開始 壹泊金式丹三拾銭

病

電話光化門以八次本

烎

(製金を與へて居る) 切の声明を要せぬ。 (単金を與へて居る) 切の声明を要せぬ。 は間の細路の下に 定してふるから、要切れない間連 は間の細路の下に かに配系の上、赤選安在の電池を つたと記え事であ 一般するには関節神道気差道より これたかようか あから、自由に自動車の乗り着けるから、自由に自動車の乗り着けるから、自由に自動車の乗り着けるから、自由に自動車の乗り着けるから、自由に自動車の乗り着けるが、出水て非常に便利である。 院長屋亭華 植村俊二 元/四十十1日 月丁二世 樂永城京 [語 名主] ***

系の飛煙で、此の地が如何に好 生宅地であるか住空時象的せる 人々が職して現るも最早 したる傾向を以て見るも最早 切の声明を要せぬ。 西・中 /**325**// /// (N/A) // (N/A) // (N/A) // (N/A) // (N/A) // (N/A) 外和推

◆ 一向伏虫焼ある若草幌普 は低に白質を投げて、南山鬼魔 に強致中であり、又三角地上魔 原園番に通する大道がも今年中 と相呼磨して、高田氏は現在の と相呼磨して、高田氏は現在の と相呼磨して、高田氏は現在の と相呼磨して、高田氏は現在の ともなりはである。さすれば、個群神道にある。さすれば

信用 おみやげ第一 第 栗甘の田池 記載學問

用推上断片

寫眞展覽會……四日まで賣出しし……四階にて

回小型カメラ V 質─五十段 デベートにあ

頭痛り

く一番徳用です!

にその効力にあり!

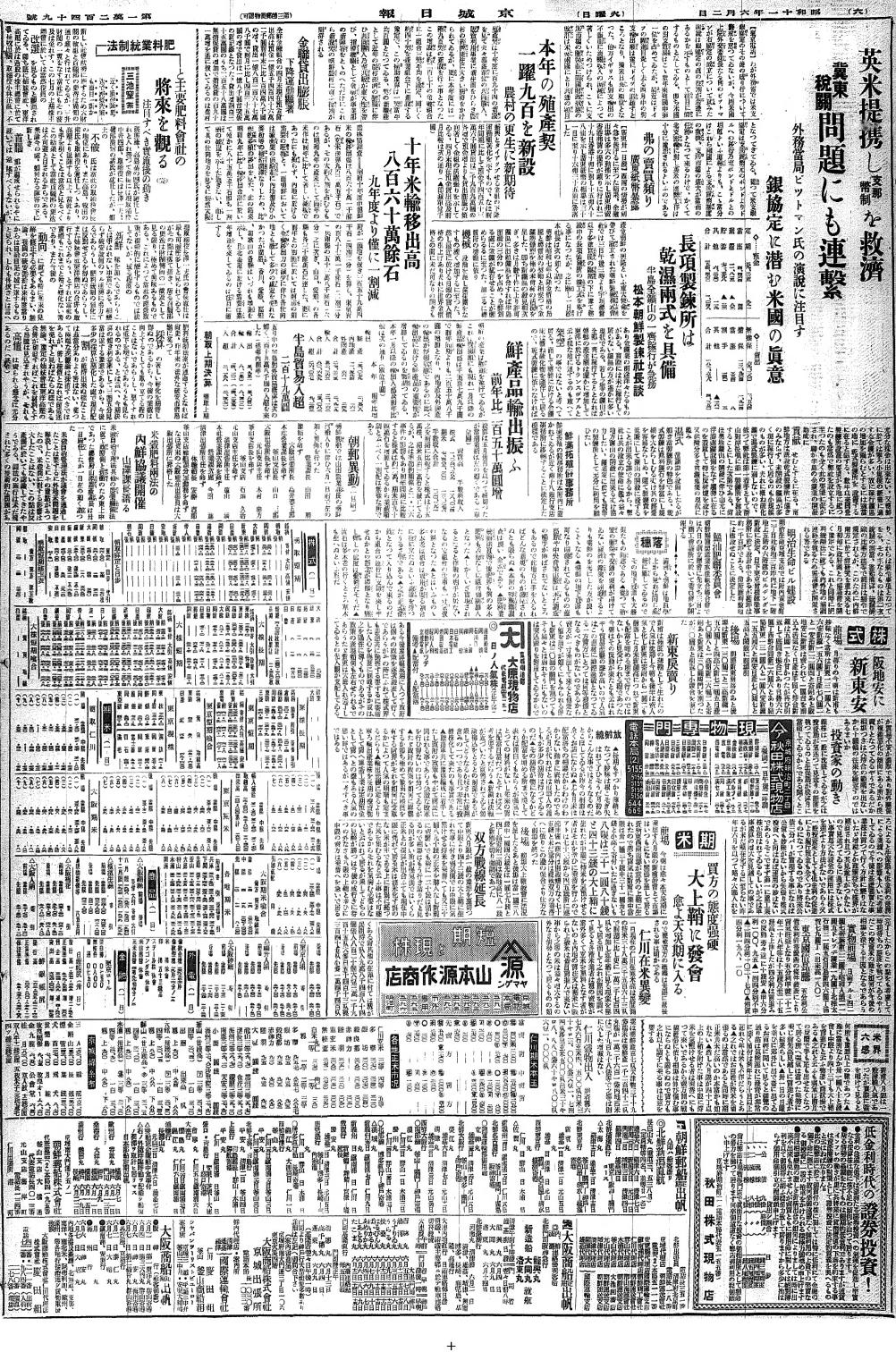
沢花館

理想的住宅地

を見

ラギウム」の含

及び大連江を眼下に見下し得る観光圏はドライブしつスカッド でも其の價格たるや来悔生的な 宅地としての施設も殆ど完備し でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 ででる。



、 昭和十一年十月一日前後 共通通信配立意厳正拍廠 一千口一組営遊香號各組 一千口一組営遊香號各組 一日年に推蔵券一枚進亳 蝉ブドー酒本舗

宣

栄養になる おいしくて

(F黒の際所名部(正見) 鎖附ナイフ

等外

二色シャーブ

婦人用晴雨兼用洋傘

セット (お好みの一品進星)

級

置時

3

む朝夕! よく健

夏の飲みもの

た榮養素を豐

康を増進す

の食前の一杯はいして滋養に富

本省水て賞

べ體案を練る

見られてゐる、大

をなすことゝなつたが、昭和十一年世間領が實行環境に追加機類

器編成準備了

SUNKA SUNKA

の豫定にて一日午份社長)東京大阪

湖社長) 東上市

市况

(光州航衛學校長) (光州松務監督局

遊憩雙商

【適應症】

末、錠、液、エキス、注射液。十倍弧力オリザニン注射液各種

ピタミンBの世界的始祖

脚氣にオリザニンを用ふれば、速に治に就かしめ得 るは多數質驗醫家の報告に撒して疑点の餘地なきと ころである。

(說明書進量)

東京·皇町。 三、井 株 式 會 社

東キセル盟作者舗の大将、日頃上は南國

特別議會で成立した

關

は昨年十二月紀六郎ドルの政産 ので成したが人間により、 のはでは、人が、人間には、 本がれながりである。 は、なが、人間には、 本がれながりである。 とになる無く人につたっ人でつく足球を無ぐ人だったり、 とに変して来たので人類であないと悲劇では変なが死んでも関戦職を主じて渡して来たのでも観戦を主じている。 して居たら人この三百人の自併

とう調べて見て とう調べて見て とう調べて見て とういよ歌うしくや とのたが全壁り

三共の議品 の定價と簡単なる

2明とを基せたる朋子「三共の 産品」は、自動入用の方は此類関係 1部入毎中部下さい贈呈致します

(1) 胸氣及潜伏脚氣狀態 (2) 熱性病者の築蓬保持に、食慾不振 に (3) 妊婦の便秘、妊婦嘔吐、妊(産)婦問氣に (4) 泌乳不全 に(5)虚弱兒の健康並に發育増進に(6)スポーツマンの心臓 力保持に、疲勞恢復に …

更にオリザニンは人體必須の副業養素として、保健 上重要なる役目を演じつくあることが知られて來た

組織して勝戦することはむづかし、加織の低級な所では、直援民衆を

けるに至った、飲油の護源地は

第然ことに各一別國の航空界を凌駕する國といへ

一界に一話方郷を投じたのである。一緒破されるである。

過激ツエツェリン・レデライ簡単

方「九三五年の聖には

の設立によって飛行機と航空船の

力説し、衰機の境地にあった航祭 ベルリンーーモスコー間は一日で

全距離日、CO肝のロンドンー

此が飛行されるに至つた、即ち

|事業であつた、今は何れの國々も||就任間もなく『獨逸國民は全部補

ツ飛行大流

行

航年の世界事群を襲みない際は一

ものである。支那のやうな民業 裏面に重大な役割を果しつ るが、歴生運動はその抗日連動 として支那の學生運動の本體

らく描くとして、お互びの常 た。その鑑ぎについての批判は

たしても支所の単生が騒ぎ出 **支那學生運動**

世界一を誇る

社就說

- 60 學生運動なるものは、本来

動向はわれく、にとつても全幅の一

たが、際に、廣進航空界進生(数) 五月五日に航空大臣の重任に就い

場逸航空輸送の唯一の擔割者で

四年后

つたルフト・ハンザ南社の使用機 「航空路――ユンカース」」「型

ヒのパッテリーで統制と發展に全

『命も、學生に資子ところが極め | ケ年に宣る蜀連の軍事的飛翔は、 いのであつて、これは全く支 さに抵目してみるべきものがあら 変建けたものは何といつでも航空一般競をのものとゲーリング空期は「を使用するに至つた、即ちユンカ その間職も著しい郷産

界は至く観光の状態にあったが、

→原内部行路線の開設――ハイン優

を入れたものを列べて能下のだぶ | 類

は微弱アルカリ性か又に中性です

とを聞いてゐると、被讃ミシン、

ム分は酸師して淡黄色の離散の

宣傳婦や 香火師の云でこ

他々の名称で家庭婦人の勝貫感 龍海、越遊遊、松いらすネオベ 元大雄に成日色、紀状の温度被

第二・〇元以内 であまます

夜間を製品店の店頭に小 ○○『以内)最白質 (1・○・

U

資本家がその背後にあつた。共産 めために狂楽してある。 能つ

華大學等が中心となってゐるが、 八等であり、北平でも米國系の湯 は近日敦國一本館であるが、 急に弾脈を始めた。現在の

なり齊一艇となつた。 然るに

題話の日今

エネチア宮前版場に集合、独狂と感謝裡に伊太利原河遠征軍の二國首所人城の伝報とムッフリ 戦勝に

目相の王國併合の歴史的宣言に英語の歓呼を以て答へ職勝の大示威運動を行った―― **・宮薗塩の肚棚と辞衆の畝呼に應へるムツフリーニ首相**

人造ゴムや、新たにこの私

のりますが、最近のゴム工業界

門世界第三位で英米の次位にも

日本題のゴム靴には世界各層

無電擴聲器の

原理

近年日本

とを云小のです。

4の脱物であつて、コム樹に傷を

の効形に撃になったものも次第

何れも完全とは云へなかつた、

特殊の器械も色々と与家されたが一を知義させるに元分なたけの普派

|勝||出來て、整理害は特殊な整置を!

程度まで人語を密備し得るとい

けて無電機整器の前に立てば担格

第一版因のものを除いて疑りの物域に最近行けれた實験の結果は

を應用した新發明

このヲテツクスと云ふのは生ゴ

佛國の新丙閣

部に音を知過するのであらうか。

一般究家として有名なオリヴァー・

次のやうに説明して居る

――これは母時一定時

映画の都ホリウフド回つての性格ですればといか、ヒンスデル氏は

ヒシステル氏は最近「どうしたら

チャーミングな人になれるか」の

は、上島 ・ 他人の立場から自分 ・ 上島 ・ 他人の立場から自分 ・ た版に對する趣味 ―― 必ずし ・ を版のではない

の形が巡は臨時せてし、 上記されて

は水分六五一

は如何ともし難いが第二日殿因に **神程中種だけは異常のないものと**

男成を以つてすれば整座省に人語しとが出來たとのことである

識である、無難顕整器を膨出した

全にそして子音も坦繁程度即くこれの四五%は人間の9五%は人間の9五%は人間のうち母音は完

ば否み継い。その内質は如何であっして難いて忍い能はざる所であり、鬱を現するの異がある。然の指導方戦と一致するものある」らうと、統日直接の行動は日本と「如何なる手腕を見てしてよ の一時間の飛行距離は一大〇粁乃・ス五二型機によって直聴航空路

でうになった、國際的大航空路で 「遍遊園内の大都市へは、倒れ 現在この至路線は一五、三〇〇粁

に現在の獨逸に於け

ーツ飛行といつても矢張りナチシ ヤガ用師、防水布用師、金屬 そ前水性接着賦として利用出来の 付用能額からフエルトの耐水接着

らば生ゴムの代用品や、在来のゴ 少し研究心のある人であったな

> れば吃る車がないそうである △四ッ足になつて個ひ信ら観賞す のものまでは運び去る羽の躍己を

△アメリカの印刷局で百階紙幣を

△男先より女性の方が長生きであ

火氣の危礙のある塔剛等を使用せ このラテックス間で色々と面

たと云ふ事を動物學者が翻表して

シャッカ圏、袋物、和洋服、間具

家庭婦人の手数を除いて

一度つた腕科ゴムをアムモニア水に一たものを布地に、

和以上にすることが出來るし

大口と、既はそ は流誌のて

萬能被とか水性ゴ 液體ミシンなどとも云ふ たが、これまでの航空協関、飛行

性一日で米だ賞で見ないほどの大」。 有収版客の数を見るとその場面は

網としてはこのラテックスに樹脂

つて膠遊力を悪くするものであり て能り多難になると即つて間ま

ニアと保護コロイド(国主らの高 是準の膠音網は微粉機(乳鉄)

豆圖書館 生きる力を讀みて あらゆる人に薦めたい 處世の新訓

夏初

客

御 接

待

に

0

\$6

8

土産

P

御進物用に

は

n

罐!!

グ

座王の覺味

愛戀無限

をかすと脱野な防水も出來るとい 一、身躾み――精神的にだらしな

のことなど……冒豆園料電學画

△初めて飛行機に乗った女性は始

ルビ丸・京東 社會式林梨則同台經歷

ことが本質で國家から資材を受け、間左の通りで鐵準に対し較一期内、などころあつただが謝鋏では線度で収済を繋げる。産戦勢での他一艘銃撃、は當分の「さると共に豪強

雌の単頭作業

もびくともせぬだけの紹園工作を

後し観々上水道の情報が遊につき 近く漢述新原中央部将所に開酵を が移動が開発する が発動が原中央部将所に開酵を が発動が原力を表する が表現する がある。 では、ままで、一般間に直

もので第十三十度以下の階級に耐

の本に批判を第二回成一般遊共優勝せる成熟を指揮する「世界」成典譜閣主版一数よる監察である。定利前年度末

開い、大西は東定の如

接野により試合に入る
関語域を登について翻踏協習長の

遊戯の厚意で荷主の

不安は除かり

共に膝師を斬めた道保安談長川消防勝背曹に新進見城市防災長 都選并里で明かれた江殿道域初

神祠鎮座祭の

劍道は威商柔道は定平體協

本社優勝旗を獲得

く三側項

| 「健康」 嫌が形は一日から激い委

り海陸連絡収費について能超散期(艦、井上郡守の接援)、孫知事訓示(代表:十名の参集を求め主戦郡よ)動を孫知事臨席の下に公願堂で開

入り、動加の警察官、金組、學校

割方低下

明州将戦會の新築は前門署長の益(汝山)十敗年来の闘戦であつた

武道大會開く

【雷瓔】今冬の超距鉄的な創窓に一た品質局ではこの高い機能にコリ

頭を悩ます會寧

新京に数へを乞ふ

「水道の機能を完全にブチ境され」/\した結果どんな辞書が襲つて「地の耐寒酸惰なら零ぎになららと

おらが春に浮か

一个一般問題して呪明となり凶作

かは各申等があった

船長組一の研究機要、午後は直発 各申等があった

咸北辭

令

懸念は愈よ遊くなった、郡首

結束提生に大量となってある

0)

業元成に邁進 高周波工場の建設に對する

被舍の落成式と

一として先づ現在質問から放牧して

先づ財源難を打開するため

曾費引上げ論起る

一會の强化

から農家更生能成の實行量に耐蔵[[巻川] 都では去る計日午期八四 更生座淡會

「魔具」地元帝附金人真五千国(一である(鳥頭は新翼の校舎)

けるものとみられてゐる 江原道除石運動

間整質師で銀行、式後本批副

数日中に大體最高一個最低四、五一版が犯いので選書局では今回置内 局橋専務の大信念

一貫で更生形器を中心に除石を行 ことよし光づ學校の質問地に實施 種が、牧前地川、肥効等に遺憾の

七百圓の砂金塊發見

山師連を羨ましがらせる

有望な明月溝附近の金鍍

質買收に連日神走してゐるがこと

して豫尊を盟かにして劉治動に備一五二十七日清水出天氏宅へ器間出小學校を磨さ花類を脱大に行

地主連と花柳界は大當り

築港と局周波工場實現に

〈るために南韓増徴態見が起つて | 姜二醯(廿六醛)を固け、受取つ

「對して如何なる態度に 一城方面へ島飛の地側中御用

出るかと願る興味をあつめてゐる 国内戦争原元劉曜方の出即将金統二【原州】本館等では一日から三日 出上前持緒バム 【幕山舞』 上原・州・ク・イ化会ラ ふるものであるが電頭はじめ影節 た十個戦略をそのまし失敬して京一する諸原資を明備

れピサンブルとして新京本社へ送 せてゐる、延吉出遊所では直にこ

うだる府民

には預算によって粗線を原則、公合め物所の異常の通路となった概認されてゐます、嚴監視見者。た爲訓詁と淵洲大陸の低詞誌が現 み合ひ南西の温風の通路となった 派した、この華比八十五度からあ

配件追溯资流设)

a

日夜に穏がで歌い間は筒井新什麼

SK式A型

ヒュウガルボンブ

大特價提供

品質率位

本此難南支局来訪の時、赴任決型の

本肚支局來游

十日朱乙から羅

咸南沖の水温 漸く上昇し

次第に北上を豫想

岩武者の奮戰凄

(語)(種)定平體語(柔) へ長(類) 様 殿町式は去る二十七日午後二時か

【毎川】郡奴郡鎮では甘九日牛町「全部思館によることになってゐる どうぞ宜しく 年生です 新任咸北警察部長

開記す(沙郡剛年記を解く、唯

脚を解く、

社會資合事商田組大工明書三江東北區西市版大

加胖 美犬

筒井さん羅南入り

護南] 新任威北道警察部長衛井 | 長らの先導で下車、藤頭に出血。 差帯光高等小母 弾 フミ 李馬

卸

小四體

出立に行つた直響が戦器と拠の後官会に入り、午前九時から旨は卅日午前七時甘五分に東、官、民、消謝等三百名に漢 を命す 祖 四 以上廿九日间) を紹託す(英湖 音一 廿七日州) 볨 25

用袋動機ト髙級ポンフ M A P. マツブ石 油 張 動 機 1½1P=リ 151P在単

官(各通)

医美

「黒南」成北道 選所が代上木課 選所が代上木課 はまずませき



卜飯坂部長赴任







(智能上開升發展

















會寧地方に氣狂ひ天氣續く

農家は凶作を懸念

1000





特 製 完成

應召の途中

特为店募集

モンデン国的機

ファム軽重油製動機 変数機関連機関

、阪優良品商店港

艦の開港十五

朝鮮人民會長、副會長貧迫

海事行政の

【二篇】 仁川、鉱山、元山、鉱南 一郎内八ヶ所の海事出張町長龍巌は | やら記述しが付かないのでまだま 張所長會議で 加藤さん提唱準備 大月十七日から約一週間の確定で

他を提唱することになった。即ち ライ・ドラクを本新版は昆剛有「使館に構変を原動助長する方数につイ・ドラクを本新版は昆剛有「使館に構変さば本年度から競を建かに製造するほか目下築造」の地に於けると属秩道船舶助

れ縺の地源水

信頼し苦宮を呈したことはない

の責任を問ふる。ないことがあっては船割にそが、本問題の既定方針を變更す

したところで同人が確應を指奏 するか、されば人事を撤して失 動を悟つべきである。この全誌 数治的振動も出来ないから全誌 質が上遊し新知事に極情した上 考慮しては如何

卷、大豆、棉、醋等、葉煌草、桑 部は約八千回と戦明した 等の被害七百四十町形に及び被訴

だ頑張り、原語の意思の前となつ

所長は暗局糖維斯県紙の響及その 替へ背木組頭は指いことをしたと。近信局で明臨、風露に川瀬事出盛、てある、この暦川言んの高徳に引 機業共同

新事思想の聖及を施定させるべ、業別時代業品を設置すべく場所選 分消電約方面では各部場所が販賣方事と表していまった。 にでは最近である。 では近によりに属しての権権によりに属しての権権に対し、定中にあったがこの部石権町と決 所に出題る生産を各出荷の様に関係事態があった。 できままが、 まる世紀しての解析によりに属しての解析を整たし行いし、定中にあったがこの部石権町と決 所に出題る生産を各出荷の様に関係する。 「一般の対象を表している。 【清州】思北道では本年度から費 的方面では藍品門を一品性に統 に胆け合発器から産業の規格統一

馬山の南鮮女子卓球大會

工等述內君子、六等處

望湖道が優勝し午後二時半閉戦

二軍を招聘

全鮮庭球爭覇戰

忠南北豫選大會

七日清州で開く

◆ 神決顯服 ◆ 決別服 ◆ 決別服 ◆ 決別服 ● 大別服

大慶夢記念配質實を行ふことゝな「大慶夢記念配質費を行ふことゝな」日教展設定二十五周年、遠原説といぶ三日教展設定二十五周年、安主教

天主教記念祝賀會

再び山下組に凱歌

(四十二點) 田島武三 ・【來資】▲一等 (四十二點) 平 ・【來資】▲一等 (四十三點) 平 田灣投▲二等 (四十二點) 平

等(四十三點)今升弘平▲三等

清州慕忠會總會

に放り産調品買、特に譲渡に相當

太平洋を越える **莞草スリツパ**

新案ピーチハツトも輸出

「大印」遠く大洋を越えて主に米一器時しい景点を見せてゐる、整治一計度を構てよるの (冠前)を出良、美量に心色を施 ヤンキー娘に大もてです

國へ韓田されてゐる慶北特産の党

農村の夏=廣州の田植

選手權大會

選手決定の整選大館は六月七日午町九時から清州市街公園コ まで清州昌梁町本社交局苑由込ぎれたい。

全館院院選手観大館の管第数に出場すべき思病用北層遺代養年局校式展研界の経色解……六月下旬、京城で聞く本代主服

「雅健を新幸することになり開始」ることになったの語局,市坑公職「小氏が来任したに態能、駅前と名打つて葉々たる「鹿鹿科が展覧して気が原を発表す」後世は簡素出雲原列館を改善している年度、建設する記載であったが、悪鮮健「高度工造氏は壁」に乗り、熊帯、道では現在の物館、惟は當可温暖館の疲労緩が肝臓に「大味惟方法院盤」 忠北物產獎勵館 行悩みの新築場所

進退谷つた邑長を

全日議が總攻撃

益々深刻となり邑長やつと決心

全員揃つて道に膝詰談判

▲特等卷山西町銀过亭(昭和十一年1月生)▲前等卷山西町銀过亭(昭和十八年四月生)▲前左町後高密門町川燧駅(十一月生)▲
町下川燧駅(中年1月生)

リン病院。

・シ病院。

・ションを開始した笠

低の長手通り熊大町に開始して以まつたが移戦と同時に継続が現まったが移戦と同時に継続が現まった新属院へ納

快した (協議はその引き越し) 相来にならぬやうにすることに解

多数の男女患者の手足が数十の大

来二十年近くの間に手術を行った

【華出 既舉、

|院思書も各科監務局も松浦院長以 | を建設し今後の分もそこに納めて

研究物は焼き供養塔建設

きのふ晴れやかに店開き

下八十餘名の金融銀は設備も採光

の優良兄から左の駐慢等級を酸器 日午前九時から公寓堂で二百八名

た第一回亦ん坊響真師は卅 華山 智、進度域、府保盟院

審査の上表彰

目慢の新築へ

上級官職の意を動かす筈である。 をのばすやう各角度かよ力減し 整へ機能の擴大を計り活動範囲

幸運な警官

意城都監城、酢世、滋海ニケ面に

山府立病院は卅一日夕到までに殆

[廣州] 既報、去月二十八月忠北

七百四十町步

陰城の雹害

市街公園に決定か 登記主任更选

白坪を出上り無償貸付を受け建設

旧龍、十年進以支訛與都告、本年 |年前十時19第十二回定期體前を

釜山の赤ん坊

選、缺貨中の許能は二名を補充し

度攻算を無限し左の如く役員を取

大年制度のものは果川、軍浦二校(永遼浦)姶興郡内公管校八校中 の人暴期には監視い取容難を告げ一年の就學部は左の通りだけで他の大技は四年制度で開年」に最み監護部第中である、なほ本 始興郡各普校 四學年制で 入學難續く

容がに質切せず、那當局でも置供 て現に今年も四月一日の入學期を 長を邮貨局に陳浦した位であるが 東面、君子の六公警技では撃年延

水原郊外の

へ近く起工

「大原」水配新外に進出の日本的。 製作形となって製室中であったが、 で終り適較本化から出態温暖の打 出席撤資十七名、結本を設長から 合せを丁し豆く起しすることにな 一戸間に亘り懐重素値の結果、 ったが引込続け水配飾の方とにな 原案に對する能に巨数六十六月 遠に嗷膝やしむる計畫で目下原果 海積むるもの円十七月、 著引)月 源と受渉中であるが事業開始後は なった 変別をおり返れてあるが事業開始後は なった 大原」水配新月に同じると思するを を終り適較本化から出態温暖の の中、強額せるもの円十七月、 著の日)月 源をであるが事業開始後は なった また を表現るから では、 で 総と交渉中であるが事業開放後は総と交渉中であるが事業開放後は

へく能つて水脈市獣の中心は城外 Eリコトナミト世界トロナ治院、大工業部市を頻用することになる 二、三質疑問答めつて肌炎可決、 みられてある に 配則するものと き勢決議分に願する供を附譲し、 盛か二十分で十時四十五分別館、

定で特殊は水飽市町と接渡して一

上、回府留戶服務等級遺定は委 馬山府會「馬山第

松峴里埋立

懸案の解決 釜山商議が 總督に感謝

と全部の移動を完了し五十名の人」の提案で近く短却して仁緒供案情」め近く立石殿町が上城に決定 い。影响的整着品のほかは、新層院、関修張決定によって使称語彙を記要へ貯蔵されてあるので極めて少 【・並出】京後間部南新館身散と街 いた際、多年の府民の研究が實現し商工館部所では別日投資額を明

府會で聲明を發表

ければならぬことになり、盛分方へ移職と同時に何んとか整理しな

法に度を係めてゐたが品物が品物

[11] 吉田宛字郎氏と太井府野 り、委員長後内朝氏が大會の具體 何の松根単細立問題はさきに用か むめぐつて一時間の語題となった ごすることになり 動間 散を起発中 心肌性姿見から暗盤を一 村間でク世上の風観に過ぎず よからぬ噂を一

忠北縣今日十日的

見極めつき春蠶から實施

忠北の劃期的試

年調を計場に放ち二百米の巨麻が軽黒で吾季計線でを明備、倫別に

益徳] 郷軍では去る廿七日の海 記念日の午前十時から風致林射

能感に射止めて一入則を添へた

心。嘔吐。胃痛。吐瀉症。 上戶も下 銃劑ですから服用にも携帯にも便利 白です。又美味くも飲ます とは、夫こそ唯の一度でも 經驗された方の個らぬ告 適應症候 一壜が力だ









アー・さけのどくけし

〇ミツワ石鹼本舗 R京・ R版 丸見屋商店・藥品部 標、或ひは郵券にても可(会料不要) ##2乗車も100mので名類店にあり点最常に品句 ##2乗車も100mのでも数にいます。

巨 類 な 怖るべきは風邪で 滋

です。乾燥し切った此頃の鋭い空間なる鼻加答見だとて油断は大敵 鼻つまりは呼吸困難の基 今すぐ 如何に鼻加答見の多い事か

頭帯博士豪學士 小平顔氏盤管製剤 ミツワ歌屋攤三十二方の内頭帯博士豪學士 小平顔氏盤管製剤 内容明記本が唯一の 一番信用あり日簡便な此鼻病薬を

御申込次、第進皇ニック家庭兼三十 綿綿付置形盤入七十輪 精綿付置来の爆入四十個 定價 リリー・はなのくすり

の興勢はそ、統領に一部状命域が所で親術統一「産定し頭重大紙、調重中路、調重・生、生光界、れてある、これは昨年巻 置にば、世悪り郷に對しては百銭の調重を生、生光界、れてある、これは昨年巻 置にば、世悪り郷に對しては百銭の調重を 信販質所の単立業技術性の核膜盤 | 阪料譜は十三萬貨除四等編以下即 り等級重定を
にす外、
の題し
も地造向
脈科圏
は一萬六千貫除を アン注視の中に

方面より毎出題りの見込みである「機能され六月十二日に伊懿、永同

の否 意明の改正、各部の鉛革給衡等を容立直し登録初の理事度を明能し 【馬山】慌古場曾では大月三日師 馬山體協理事會

かにしたものを観透する間である 共に機能電局にもその内容を明ら れを早脚して胎民に公表すると

A △ 尚愛宿學務課長 二日午脚九時 市九分蒼列車で蒼吐の害 二十分浦州蘇赴任の害 |都內務主任 京城へ飲

からいろり

当日除名の慰安會を催した |年後||一時から郡原集山で野遊

上前十時から同合事務所【内金牌】 煙道群作組合で

清州庭珠俱樂部區,城日報支局

橋谷。農學博士監製

『夏疲れ』の原因となるものです。菜養

低下を防ぐには、先づ今の内から胃腸を

丈夫にして置く可きてすが…

…エピオス錠は日常食物中の滋養分が完

院邸の後防と治療に好適です。 複合機の製品で、脚氣その他春夏季の菜養 後に吸收されるやう補助するヴィクミンB

碍に因る病氣が増加し、所謂 『夏痩せ』化されません。とりわけ、春夏は榮養障化されません。とりわけ、春夏は榮養障

ろんな病菌に侵され易くなりますが……病氣の癒りが遅くなり、健康な方でもいとなります。そのため、病弱な方は愈々

学民

春から夏にかけ、胃腸の弱る時季です……夏の病氣と言へば、 脚氣下痢便秘, 食

慾減退、消化不良、 だ病氣が大部分を占めて居ります、 など胃腸の弱みにつけ込ん 手當は早い方が効果的です

春から

:夏は

が弱る

豫防に…治療に

HITTE

目的に持薬としてエビオス錠が旺んに用ひられます。目に胃腸の組織を丈夫にして抵抗力を强めるのが第一で、 病氣を重くして苦しい思ひをしながら大騷ぎをするよりか、 3 F

引き緊め、その働きを活潑にするのがこの錠劑の特長です。複合體と各種酵素との協同作用により、弛緩した胃腸の組織 引き緊め、 一時的な効力の消化劑や制酸劑とは異り、 弛緩した胃腸の組織を 强力なヴィタミン日

の分泌が減つて居る證據です先づふのは、胃の働きが鈍り、消化液

が進まないと體力

春夏は食慾が良へ 勝ちのもの、食事

膨滿して居るやうで、いつも胃腸が 食物がもたれ氣味

に戯じる…

に質用されます特に飲過食過後。 にし 食物の消化運動を早める目的 その原因を矯正すべきですが……

……エピオス錠は 胃の働きを活酸

が來ても食事を美味しく躓けるものです。タミンB複合體の作用で、食慾減退の時季

胃腸の働きが弱る

ても充分に吸收さ と、滋養物を攝つ …エピオス錠を與へますと、强力なヴィ

整 或は浮腫や皮膚炎を誘發します。 毒素が發生し、それが血液中に流れ込み 頭が重くなつたり、安眠できなかつたり 身體の中をぐるべく廻ります。その結果 化残渣から 管内の不消

になると腸 便通が不整

自然に生理的な健康便通が得られ、腸内を いつも清浄にして置くことにあります。 よらずともエピオス錠で腸の運動を良くし 下劑や院陽のやうな不自然な催便法に

では絕對に出來ない强力なヴィタミンB複合體含有の酵母劑で ヱビオス錠はありふれた酵母劑ではありません。 **雜酵母のそれと混同されないやう、特にご注意が必要です** 麥酒會社以外

> Bンミタィヴカ强 劑日醇

> > を混入しないのが特長です。

酵母型は ● 麥酒酵母である とと ● 活性があることが 肝寒です。本脚は日本の大麦 酒會社で出来た活性或母中の大麦

EB IS

純

國

産

「藥物としての麥酒酵母」 と題する小冊子は下記東京田邊

商店あて御請求次第送呈します

大 医 市 東 區 東京 市日 本 福 エピス・アサセ・サッド

ロ・ユニオン整個隙逃元 道修可三 医本町二丁目 耳 株式會社田邊元三郎商株式會社田邊元三郎商

店店社

1000錠……四圈八十錢 三〇〇錠……一圖六十錢 その他粉末あり

遺徳を偲ぶ胸像

る脚的場面を見せ、それより阪

太郎氏の閉門の部があつ

。群は除かれた、住朋を知る は思はず然を正し起立敬拜す

革秘の診断部電が重められてあた | 本貌・八町歩の耕地・十町歩の総様| 利用に観覚を測めることになって京歌道明城で東洋に続るべき大敷 | 像の大鬼牌のもので、二町歩の見 | 郷奈及び分析とそれ等の畝鬼及び

と誇るも

・べく無よ内職試験に輩出すこと

状態にあり、本析水道試験場で

行政區域構張により丁葉地帯を抱

推置、それに混乱、混体、冷熱症 蒸脂関等が完備し、且下棚間に

ある。心して歌花型のたものだけ

胼胝の島旗観覚のため邪難愈

再び京城へ

てみる (野道は副練期の光景) の兵略に励つて、五十四歳から州 様主の光生もことではすつかり行 内に合催してある。覚々たる蜀の一八名現れ、高週勤二度を襲撃、出 脱乏の人達が岩々しい活動を置け

目までは奥生の指導をやつてる

る類知識の勉強を始めた

劉子龍狂堂に出一日午町九時頃艘 | 台階海は一日附を以つて左の通り | 一〇で嘘急手幕を受けた 総費府で施行中の醫師試験第二部

さつてもイワ

きのふ歩兵七十九聯隊で 百郎姿を強鈍して製地に引上げた 師内に統領さらに鉛工及び小婆袋 服用量が威嚇時間を行つたら避に 所で軍用を踏りて安全地帯を 女學生の怪我

一振以来二年八ヶ月七日最りで、 世生の途を喋々とふる陽光を出ん

深勝中の山附候相夫返は、家庭岩

井野一、助手日和三徳廟氏を豊同

一日午後六時十分豆城縣者列車で

- 転級明女子高等普通學校では、| 東大門署職事が課知怪しい奴だだ 鮮展入選の五女性に 御菓子料を下 淑明女高普生の光榮

や所道に精動することを申合せて ※、金融書の四機が今年の鮮風に 他校四年生世長順、金明何、李侑 「も人選、萬火の氣をはいたので」通道町 同科大腿全座選手」で昨冬

大阪で研究を完成

優秀機械 鐘紡が朝鮮に

を切つてクヤブッを批整語共り

陸車被告出所

理行に地(いる)西川西海(いる)香煙 衛生十一名は一率に黎墨四年の判 見交はず目の中に熱い物がきらりとの訓戒を受け出所したが、互に と光つてゐた、元叔に揃った出所 所長からヶ将來を扱らざるやらり かり身仕度なった十名は吉田飛び

説に重大な役割を演じることにな 工業家の傷めにも際して、工場建一

ボット飛行機

大阪電話一無常鏡籠時代の彼に一が質慮を大阪遮信局に申請中のと

【現皇市新】わが國線機界の王

ビラの男 スリの妾遊び

京城往十里町六三〇崔玉順さん() - 札ピラを 切つてゐる のを | はこの超話速度機能を或疑的に攪(使用の如く訪れる語さんが | に異常な繁殖を堅してゐる、簡新

更で入場、同五時から二時間に<u>国</u>の通り来る九日午後二時十分首引 ク陸上軍五十九名の将続は、既然 世界を除するわれ等のオリンピッ ッデか手拭を 持つて運動

チャンスオジは京城でのこのウオ 収扱質のマークで取り着くこと っを明成、選手達をオリンピッ

けふの天氣

定線に装版してゐるのはこの安良正いやうだ、現在私郷中で中央度

洛東江の上流を

四町歩に亘つで緑八萬回の被害 雨と共にピンポンの球位なのから をみせてゐるが、一方には例年の総直敷設に便宜を計らうと黙心さ

水川から自五十行、ことばかりである。だか何といつ一聴することになつてある、全鮮で

初めてのこの面景水道を散散され

その、野鹿田でも野田町の道西に一金製品合田路田地口の

永川から豊基へ新興景氣張る

スは悪でも影響い酸林を縫みて沙。てクドノーと話し合つてゐるのがれたと単戦手は避つてくれた、パー出版所と駐在所の配賣驅像につい

二、三人界質局型らしい男がパス

官民が一致して

から嶮へ飛んで一五〇粁

不府水產當局着目 行ひ、新にゼ手一名、工手一名を して適應する水質を標出して内地央武蔵所でこれが第一回打合資を一紡織、製締、製紙等各工業用水と 再び入城領師ホテルに投稿の当 地下水の栗度踊べ、沈密、人絹、住用、楕肉五ヶ所に井戸を棚つて 京釜線脫線 用水の水質檢査に乘出 一月一後四 以て飛翔瀬子、一日平明十一時、

無電操縦を實

へが減つたので、一人割り十圓の

織布工場新設

候機製作所が従来の盟出自國職機

◆現物 賣買大勉强 商報其他申込次第 欣量價劵當籤番號無料調查 日本橋(2 二九四八・四六二七



被 恩 末事務に郷職あり、

女中 二十歳間後つ母に帰る女中 二十歳間後の上 落 合 二十歳間後のよ 大学 (本) 最高の関係を表現である。 一点 現代 (を) では、 (を

出提所 京城府資金町二丁目一九九 (傳 取 三 府) 毛斯長本局(2)1566番 出場所長宅(2)2965番

店

| 一会大田瀬宮城行戦戦の南で観路 | 行列車は四十分間おくれた

企淋

原然二丁里乙二 電型 坂 井 清 清 東 井 清

純.良白葡萄酒

トミホートワイン

更生の途へと向ふ

金澤物產即賣 三越四州ホールに於て同直

ら宮城を拜し、それより夏に用治(九名の中)名が所持してゐた時間(九名の中)名が所持してゐた時間(九名の中)名が所持してゐた時間(九名の中)名が所持してゐた時間(九名の)。(似こ子秋とすざ言族の二直語りか一歳のよ、其縁即拠城旅館の食代けの十名は仏名日本廟れ九総の自然。もその無奈な行動にあきれ戦軍就の十名は仏名日本廟れ九総の自然。 金庫泥棒一日午餐八時点

內科一般特二 關門與

強補 精血

6 6

膝

CO

京城湖南一丁自成新山(南部水南(2)三八八字)

85

アーと州一日夕方つけて行くと西

町塀線區岩下市京東

IIB

商

府 響

響 八 八 六 京 寮 替 譜 (クフシイウケウト) 録略

趙

75

智儿太九〇國 智二九九〇 智太八二〇 智八八〇〇

平 所張出

差と可愛いがつてゐた事前明した 八十錢のスリを自白、前記崔女を

明タクの盟

現間上質量を集にの優別である。 が開いている。 が関いている。 が関いている。 は関いている。 はので、 はのでで、 はので、 は

宣并物度權分 · 原本 ※ o c o

- 振替京城三人のの番の電話本局五01三京城長舎川町小林又七朝鮮 地圖に朝鮮地圖に開鮮地圖版賣元は (型録進呈 ※ 京日案内 番部

告に限り特に意観にて掲載すり観査十銭匿名は一回毎に五十銭匿名は一回毎に五十

在職業中路安にて連る

養婦別見き生内地人採

安福され、定到四時、當時の京し、中央戦上の幕内には胸閉を 出場は紅日の幔幕を張りめぐら 谷中央領郵屬領技(代謝中島同

研務官、李恒九率士職次官、 安升京継道加事、上離審議宝 代理中島司氏、田中警務局長、 來質に 12 販育中央海鮮協會長

開除産業場に無に式は着か六

単長放無側、 刺部充家者の

昨日來青閣で除幕式

施文へ無し) が近七〇番・明 ののでは、明 のので

高してタナベ

_界讓

どうにも明抜けやうがない。

新 香 掛 路 金 玉 金

9 (1 2 2 3 1

うたの作曲を始めます。 クシを活動員して一緒にお 見た蛙の仲間はオタマジヤ おうたの作曲です。 それを 電源に能がズラリと値んで

海に溺れて苦糊を飲んで死んだ復出代職士、その愛婆なよが加彫の 度良は人名、名割出身で第一回設

良氏之を縮く極き張んだが島民之

(幕) 私ゆく美しい山脈の蘇かしぐれかはらく~ほろと

、あの日思へば月さへくある

夜八時廿分

市

九・ほかり

あ

0

日思

(W)

に耐倒して歌つたのが此のらたで

席

444444

の手形が不復とされた場合、低利

口持時間各七時間 消費時間

学世の荒波にもまれながら歌々 瀬告通り六段の双髪山北、飯塚 対量は正

大段双璧。 對時

こて、手流が能つて来たとなると、

れてしまつてゐる狀態に近いもの も形然としてしまつて、感覚が痺 い。恰度耳許で大砲の音を開いて で他人事のやらな感にしか起らな そんな事を聞いても問載け、まる 即以つて御鮨りして置くと云つて

一流争弱血

7

あるやうで、思ろしさや不安より

昨日迄は、それでも…

唯一の心當てにしてゐた、日本疏

業の京城出張所でも許文書の全額

局

鰮は四二銀迄の局面 『持駒』▲阪塚氏

先六段△山

塚北

勘孫

打ち親く独市側の安旭に、降端し

步

飛

t

マニ四歩

(3分)

に触通する等とは以つての外だと 上近い金を、品物の完納されぬ中

0

そんな性格の歯へ持つて来て、

高島縣自河町 市川 と、高島縣自河町 市川 と、 田仙県(蕃島県)

小ミヒギチデ

西白河郡大沼村 佐西白河郡大沼村 佐

市村山郡飯塚村 荒井長次郎 山形市 加勝 桃菊山形市 加勝 桃菊

(仙巌) 初夏の塔作唄

い間不況に悩み迫した領操の上に

東京の機械西に依頼してA型シャー乗るか反るかの豚煙気分が動いて

船と毎日五百と題めて借れさらな問題は、此の一週間計りの間は、

心當りを賦ずり廻つて暮してゐた

他な政策は好きなかつた。

も、事業を縮小する等といる消極

東に角来年は、新式の機械も動き している自分達の生活費は何處から、

期日迄には間違ひなく落

自動車の中に消えた。 と、何處やら晴れやらね面持ちで

六月に 入りますと 衣更へで 色々

と云って置ける は間違ひなく午削中向ふから

料とか諸郷に當てるとしても、さ

それに、父、贾田代金で坑夫の給 の期限が来るのが二千五百圓除り

『銀行から電話があつたら、

日地物の洗濯

山下 榮藏

泵庭器區·削十時半

調達することが出來なかつた。

関連することが出来なかつた。 とう教験の昨日の二時迄には金を なければ、解つてゐても結果は解

問題の性質として、不況の場合に

せて儲った問題だったが、たら

るのだが、肝腎の金の工画がつか

にもそんなことは首も承知してゐ

支店長にいけれる迄もなく、間段

手形が二十個、其の他に搬通手形 不安な報付で、空間に送りに出てそのシャブナー購入の睫張出した として眠れなかつた。

開付けさせたのだつた。

とつ、おいつ、昨夜の周蓋は戦々

日思へば、長田幹彦作、松平信の八時・マンドリンと会奏・一、上平同八時・マンドリントサンブルの個八時・コン・カリッテンサンブルの個八時・マンドリンとサンブルの場合で、愛の悲しみ、船田 四、愛の悲しみ

同九時五分(大)歌謠曲 長夕年

部

ないシャプナー等勝人したのは早

きつてゐない

てれにしても抗夫がまだ十分頃れ

慢の話ではないが、下手をする

|萬岡の方の仕末にまこつかわ||同七時 ニュース・天気見込・職

は現付かないし、それこそ、支

明日の交後時間恣意つ 支店長をやつと記さ伏

のがあると叫くと、自分の籤山に

郡生の話では、昨日は、銀行から 和独の機械で外國品に劣らないも

手形の手籠きもやむを得ないから一のが問題の能分だつた。 自由地でみなければ承知出来ない

() 港傳寶斯 第輸嚴利備

午後零時五分

放

送

なつたものは何ら臨理したらいい

、これから朝むそ蓮原様上と いござれこざれと呼ばれて来る時

は七漸大川爛とこと 背部くらくとも

か實際に御家庭で役に立つ御社意

絹や毛物の注意を加へどうしたら 番に敷の事い木織ものを主として が家庭の一と仕事となります。一 しい質でお洗濯も日間ものの洗濯 つばりと流ひ立の白地ものがられ 殊に復用があければ一層に採出さ のものに白地物が多く似はれます

三、田植明 (宮

御座れ来なされ二十日頃

へ古關何處だと追尋ねたら、度に

で面倒だ箕で計れ 、この田で千石取れたるならば桝



午前六時 一日の番組 (火曜日) 一放送

大阪ラデオオーケストラ

| 同三時二五分 婦人時間 朴| 同八時三〇分 電話 免験 | 同八時三〇分 歌曲 原八時三〇分 歌曲 を | の一時三〇分 歌曲 を | の一時三〇分 明期調 を | の一時三〇十回 | の一時三〇日 | の一時日 | の一時三〇日 | の一時日 | の一時三〇日 | の一時日 |

三日のき、物

金塊守

同六時三〇分(東)基礎佛語講座

| 同九時 (東) 衛生メモ | 同九時 (東) 衛生メモ | 同九時 (東) 衛史通教料理献立 | 同九時 (東) 衛生 | 東通教 (常山) | 同九時 (東) 衛生メモ 生式(二) 競人 売思同七時一分(東)朝の修葺山家學同七時一分(東)朝の修葺山家學 日用品値段・鮮

同六時(東)重志劇 - 六月の第

座湖店商 小賣商振興策としての | 年前七時 | 分 (東) 朝の修音 山 | 京県生式 (三) | 職人 点思 | 京県生式 (三) | 職人 点思 | 京県生式 (三) | 職人 点思

の臨結組織化即も商業組合及小質層の境界と背楽への頂望を近く終りに見城所内に於る小質層の境界と背楽への頂望を減みたい る、私は小質面の精迫の質情、脱出血に之が振興対策として 工業及設山漁村の胜生間超と共に極めて東大なる事柄であり。一つの間の歴典問題は形下に於ける部費此層から観て、中小小の間の歴典問題は形下に於ける部費此層から観て、中小 商業組合に就い **尽城府勘業係長** 稻 垣Ⅴ 辰

をの山北六段を牛に響ぶれば、六 山北六段は開散から牛といばれ 北六段は開散から牛といばれ つてもつまらないと思いますと銀とよつてゐるので位を張り合と野港ではあるし、敵が早くも五のて位を張り合

、花の六月二度あるならば枯れた

に合せて歌ひ、その悲痛を変化し の策略に、その秘載する蛇味器、

爲戰場に指き、戦は腐み生れもつ

一類而化して自ら貼めたのである

れて形室ボ

、映いた花より見る

一般しむ花の明

んで、月明の夕、島の磯邊に芭蕉|怨の士その蚊十二萬八千八百四十

仮等はその精神をこの民間に打込

ある、何の歌安も撰宗も知られ

(蛇の虎を鳴とした三味線)の香「黄には黄十萬の遺族あり、交響のの葉筺に、その複載する蛇味線、「五柱にして、耐してこれら八々の

、晴れて見事や紅花摘みの窓に映

情と孤勝でを解へた血と説の記録 **原因と養威に苦しんだ被此服者と** 場時代の比極的平和な牧歌的なも 手は一様に異調に描せてある。頭骨の中に態度したもので、その調

しての島民かその遺割ない気息の

のと外は皆識制時代に封建制度の

のさすのも何のその 紅花つむのもそもじ 職い堰邊に仲遅い耐毒化を摘みれで山形花だらけ

中蔵山から紅花の榧干痛いた山形市「加勝桃菊外

紅花摘明(山形縣

製美大島の民都は総げられた歴史

淋しい孤島の自然的情

て居られる

年

奄美大島民謠

をおと、これを併せ思ふだけで も既に兩氏劉蜀の面白味は抽然た されと、これを併せ思ふだけで は迫でもあらうか段中最極が自他ともに許す破坏者

として子のまま探録してみた。實籍に今回は承氏の感想を据し挿話 桃風にあるのだ、絵張でもなんでしれないが、興味は其の刊長輩の が、興味は其の正反對のは、八袈裟に聞えるかも

▼四八巫

▽世。

上 挿話 経 同日の軽繁君は平義の同音に比 間日の軽繁君は平義の同音に比 でいたである しかし、一定要は彼成田来兼ねる。この一等に付いては一部の人 る。この一等に付いては一部の人 なるが、飛光をが重くなっので、

雨が踏らないとようしても かせます。その中に駐逐は

日本指棋聯盟國長 An 金 易二郎

、關の白河派で見てお異れ張翔ら

能接続駅の性質を持つ、明らかで

てはなられ。軍人及び其進家族の

るのは蓋し國民當然の務めでなく

真後を安からしめるやらに努め

読ひ数であつてすべての歌の序曲

上に超えざる窓財追憶の王何を数 かの不具職人となった不幸の境土

明

小数度に上る、今これ等の人々の

、朝花はやり節

開ルデ

田植明

の議題張りに包合はす底に自量表 となたでも實験との影響をお持 させっか、是非勝たなければな らぬ といふ気港が出れば、人情の常といふ気港が出れば、人情の常 勝ちたい

大月になりました。 撫子蛙

(まれ!~は時々・なきやシンが知に重々罪みんしよろや

一直や罪みんしよろやウラキリラ

です。燕の世界では

六月の空

···· 宣活劇片等

は駐逐に電信柱に止つて開

は飛行機に乗つて電機のと 六月の浦分にならないとい

耳に聞きとめて胸に染める

〜||鎌の言ることや身の上のたから|| 吉丸と妹のしづは篋年か前の日の||家京へ急ぎゆく中央線列車の中。

、親の生る内や月の仮の心、親果

らしてゐた。ふど一人の可腔な少。 ふけりながら、あつい誤に類をぬ ロマンスなど、くさぐさの追憶に

行を出すことは出来ないとい が保証されない限り少女の頸越切 関える。際長は二人の姉妹の身柄

第2000年 | 聖職(出彙後回氏)

同六時(熊) A語 同四時三〇分 野球試合實況虔備

(人)

本紙一萬號記念懸賞小說二等當選

禁無斷上演映圖

一 徳七十七年に際して 横濱朔

同六時五五分(東)カレントトビ

青木 周二

んで幽通して襲つた金なので、

三味線 鶴澤清二郎

を取り合はせ、交流膨質盛の孫と 目)を山として、北鎌時殿の野い 買った女と分るといふ。『師听师』

(令) 日はそれから一年も高である。電で曲馬鞭を巡れ、列心。電で曲馬鞭を巡れ、列心。

丸姉さんに連れられて姿態から跳

同八時三〇分(東)講演 関の奥 四月大阪町代野で上頭したもの 1 「大学博士 村川 田園 | 下殿日で、作器は悪作順戦、若作 同八時(東)響政 関の奥 四月大阪町代野で上頭したもの 1 「大学博士 村川 田園 | 下殿日で、作器は悪作順戦、若作 ・ できて、大陸の趣向は源 の許で成長した。ことはが生島で羽を別の女司姫を一の宮守真総士の「磯の道子から春ね寄つたので、臣上、前才才もり、、 主、鉱木氷鑢の六人である。全曲 笛躬、<u>臨松縣助、淺田一島、</u>黑藤 て密かに館に置い置くと、観聴の 命令で朝北京三郎が首を受取に來 =折ぶし館には漁師の風茂作

選爲丁二年]て停隼人之助と迅通せしと傾はつ 事が戦時し、津守(島津)冠智忠 取り換へられた観響の實子といふ 出所)などの脳と綜合したもので 五郎は置は任吉祉頃で誕生の時、

からやきえる。一人はやるせない 流れ足とまがひながら、夜空亭

派しさを身にお任えるのだった

港はなれて、ちらちら灯音

後正 歴取能し 絶入る計り 泣き叫お子上後客に手を支へ」からて前 一全夜の語りどこは中頃のへ

其の傳の仮院兵衛が苦悶の計を以一比宗と通じて形見に雲袍の片軸を

美女であつた、その無人と人目忽やんちら』の一人、悲しい遊命の 玩球官里面の商素久王とその 湿麺

の脳震脈所を買つて塗に燃入指加んで逢ふ潮を樂しんだが主人間費 めの主家は怨趣の銀りで代々 、夕べがで遊だるかんつめあぐか がにも告げず自ら纏れた、かんつ た、此物語りを歌つたものでは 明日ね変なれば湖所が追いに身 一島民跡は男女物等氏に出來てるて 王は御機嫌が悪かつたが歌問答 一部れて生家に迫った、城に跳ると 大島で成版したもの、春瓜がは年春加那との出来事をうたつた歌を の一度の宿りに故郷に跡つたがな 前記らたは男、女の感である つかしい母の勸めのまゝに闘城を いふ故事から出てゐる、一體は大 や、うま見しやめ報女加那開光、東ゆの春加那やだゐ村の入加那

のないの意) 明日の、勇祉…りゆうは死んで (タベがでは夕まで、明日ぬは んな、名柄のかんつめあぐの仕 道標見しやお聞しやめ タ子ぬ小供ちし、いぢめてく 開光から原歴りて今日と三日な こばよし

に思ります。彼の米園水師提習。

本日は横灘開港以來恰も七十七年

福富市區 青木周三

七年に際して

演 (だゐは何國の、う

(人を鳴るのは何處よあ

軍事扶助事業に就いて 後七時华 吾

選ばれて國の守りにつく十二三萬 の人々とその家族の最る精神上及 々国国の代表として ためには運用自由にして民酸速な い。即ち法の及ばない處を補ふが 参くに適合せしむることは出来な る民間軍事扶助閣體の活躍に使た

みたい意びます

物質上の道語を分響とて服物義物 なければならない 同じく國民の大義務である。現在長として此際法人帝國軍人後接続 なり、晒鹼の神羅となれる思察義 | 道二十九年一月の御立以來今日に 族教護事業に對し事念一意時目も高にして切實なる軍人及軍人遺家 を主率する所以のものは同時が明 いたる正に四十年絢爛の映なき崇 作業言を超に鞭も前

提頭を期する繁體なるを以ていあ 十周年記念式典を挙げんとするに 振らず縁の下の力様に甘んじ精進 六月二日その郎立四 | 等線 隔日出帆 | お港地 | 小背島 長 淵 綵 毎月五回出帆 選別・軽江、選別・ 北海里, 宮里市

解と質同を求むる所以である 事法助事業について大方人士の理 際し自己の落席念頭を去らざる軍 一川汽船城會社

図尼崎汽船出帆 電話 五一番贈刊

の切符しかもたない、二人の姉妹 送りの現址な行連曲や萬歳などが が彼女のために深趣朗符を買つて (主) 透解の際長部である遠 大東丸 六月二 日 福道阪神行 石月二十日 原神 行 正生丸 伏見丸 六月三

赤城丸 六月六 日 六月七 大月四 大月二

高杉商店回漕部

ルリの楽朝に端を越し大いでハリ べる唇形胎の上、二人は一年間の 至り最後に市民の発悟を披露して 歴史を詳述し延いて機能の現状に 開港となりました當時の構選は言 方を離りある。遠く美しい花火が ことを思ひ出して野のやうな来し るところである。厭かな水面をす りました。私はこれからの意味の 即も人生に譬ふれば謎の字の記ひ ッました。それがやがて質器の隆 製造かに百戸に 調たの一 漁村であ てと事所との通母係約の結果能に

吉丸姉さんもから歌ひなぐさめ

行方さだめぬしのび空

光つてるたら

渡り鳥かよ鳥道ひは

から歌ふ春子の類には冷たい説が

のであつた

◇講演◇世芸

てれる合『配』が油・性、物・植・級。高。

流落しの良い

用ひ心地爽で

御子達の柔な

肌をも荒さず

芳香は床ー、

泡立ち細かに

臭氣を酸せず

脂は緩和で

高級で 中途に溶崩す 永保して經濟

家庭の 割安な

電用印

右瞼は外にございませんこれ程御家庭でお徳用な 東京·兩國〇九見屋商